

令和6年度

教 育 要 覧

徳島市教育委員会



要覧発刊に際して

徳島市は、徳島県の東部に位置し、美しい眉山の緑や「四国三郎」の名で知られる清らかな吉野川など、豊かな自然に恵まれた、人口約25万人の県都です。産業をはじめ、政治、経済、文化、教育、情報など、地方の中核的都市として発展してまいりました。

本市では、「生きる力」の育成が重要であるとの考えに基づき、「確かな学力」、「豊かな心」、「健やかな体」のバランスのとれた教育を展開するため、特色ある教育活動と学校（園）づくりを進めるとともに、学校、家庭、地域が連携し、それぞれの役割に応じた支援を大切にしながら、地域総がかりで教育現場の課題解決に取り組んでおります。

また、市民が生きがいを持って心豊かな生活を送れるよう生涯にわたる学習機会の充実に努めるとともに、スポーツ・文化活動を推進し、心も体も健康で、豊かな創造性にあふれた人づくりを進めております。

このような本市教育の進展を期して、多様な教育施策と現状の概要をまとめました。皆様に広く御高覧いただき、今後とも御理解、御支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和6年6月26日

徳島市教育委員会

目 次

目指すべきまちの姿(将来像) …	1
市のあゆみ …	2
教育長及び教育委員 …	3
教育委員会の沿革 …	4
基本方針・重点施策 …	6
機構と事務分掌 …	7
教育予算 …	8
総 務 …	9
学校教育 …	10
学校給食 …	15
学校体育・学校保健 …	16
社会教育 …	17
徳島城博物館 …	21
青少年育成補導センター …	22
教育研究所 …	24
適応指導推進施設 …	25
徳島市学校位置図 …	26
付 表 …	27



吉野川から見た眉山



徳 島 市 民 憲 章

わが徳島市は、美しい眉山の緑と清らかな吉野川の流れに生まれ、輝かしい伝統と限りない発展性をもった都市です。

わたしたちは、徳島市民であることに誇りと責任をもち、郷土の繁栄とおたがいの幸福をきずくために、みんなで力を合わせ、みんなで行うべき生活のよりどころとして、この憲章を定めます。

- 1 わたしたちは、まごころをもって助け合い、すべての人に親切にしましょう。
- 1 わたしたちは、健康で仕事に励み、明るく楽しい家庭をつくりましょう。
- 1 わたしたちは、共同生活のきまりを守り、平和で安全な社会をきずきましょう。
- 1 わたしたちは、自然や公共物をたいせつにし、美しい町づくりに努めましょう。
- 1 わたしたちは、豊かな教養を身につけ、すぐれた文化を創造しましょう。

昭和43年10月1日制定

目指すべきまちの姿（将来像）

わくわく実感！水都とくしま

本市は、四国最大の河川である吉野川をはじめ、大小あわせて134の河川が市内を流れ、江戸時代には豊かな水資源を背景に吉野川流域で藍産業が隆盛し全国的にも有数の商業都市となるなど、水とともに発展してきた「水都」です。

古くから関西圏との結びつきが強く、県都として都市機能が集積した、徳島県における政治・経済の拠点都市の役割を果たしてきました。

また、「阿波おどり」や「四国遍路」などの世界に誇れる固有の文化、肥沃な土壌や温暖な気候に育まれた豊富な農林水産物、豊かな自然環境と都市の利便性をバランスよく兼ね備えた暮らしやすい生活環境など、本市ならではの特性と魅力を有しています。

一方で、人口減少の進行に加え、激甚化・頻発化する自然災害、生活や経済に深刻な影響をもたらしているコロナ禍など、本市を取り巻く環境は、これまで経験したことがない厳しい状況にあります。市民が安心して暮らし続けられる環境を守ることはもとより、本市の良さを次世代へと継承し、さらに人を育み、新たな価値や文化、産業を創造するなど、徳島市を持続的に発展できるまちにしていかなければなりません。

そして、市民が本市に愛着や誇りを感じられ、将来に希望が持てるまちの姿を描いていくことが必要です。

そこで、本市が10年後に目指すべきまちの姿（将来像）を次のとおり掲げます。

\\わくわく実感！水都とくしま／

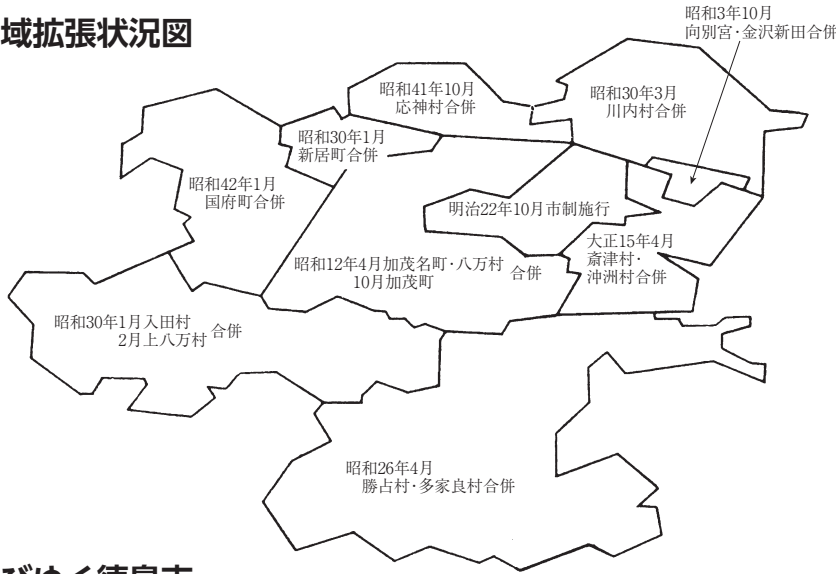
「本市ならではの魅力があふれ、誰もが『このまちが好き』と感じられるわくわくするまち」を目指します。

- ① 誰一人取り残さない！希望あふれるまち「とくしま」の創造
〈未来を担う人が育ち、誰もが希望を持って健やかに暮らせるまち〉
- ② 多様性を認め合える！個性あふれるまち「とくしま」の創造
〈一人ひとりが尊重し支え合い個性や能力を発揮して、誰もが活躍できるまち〉
- ③ 強靱で未来へと続く！安心あふれるまち「とくしま」の創造
〈災害に強く環境と共生する持続可能で、誰もが安全・安心に暮らせるまち〉
- ④ 地域経済を牽引する！活力あふれるまち「とくしま」の創造
〈人がにぎわい、魅力と活気にあふれ、誰もが躍動するまち〉



市のあゆみ

市域拡張状況図



市制施行	明治22年10月1日
人口	245,979人
世帯数	121,173世帯
面積	191.52km ²
人口密度	1,284.4人/km ²

(令和6年5月1日現在)
(デジタル推進課調べによる)

伸びゆく徳島市

西 暦	年 号	事 項
1 5 8 5	天 正 1 3 年	蜂須賀家政が阿波に封ぜられ一宮城に入る。城地を猪山とし、渭津を徳島と改める。
1 5 8 6	天 正 1 4 年	家政が完成した徳島城に入る。
1 6 1 5	元 和 元 年	淡路の国を加封せられる。
1 6 5 2	承 応 2 年	2代藩主蜂須賀忠英が徳島を渭津に改める。
1 6 6 4	寛 文 4 年	阿波国13郡を10郡とする。
1 6 7 8	延 宝 6 年	5代藩主蜂須賀綱矩が渭津を徳島と改める。
1 8 6 9	明 治 2 年	版籍奉還、徳島藩を置く。旧藩主蜂須賀茂韶藩知事となる。
1 8 7 1	明 治 4 年	廃藩置県、徳島県を置き井上高格大参事となる。徳島県を名東県に改める。
1 8 7 3	明 治 6 年	香川県を廃し、名東県に合併する。
1 8 7 5	明 治 8 年	香川県を再置する。
1 8 7 6	明 治 9 年	阿波を高知県に編入する。
1 8 8 0	明 治 1 3 年	徳島県を再置する。
1 8 8 9	明 治 2 2 年	徳島市制を施行する。市長井上高格。
1 9 0 9	明 治 4 2 年	徳島市徽章を制定する。
1 9 2 6	大 正 1 5 年	名東郡沖洲、斎津両村を編入する。
1 9 2 8	昭 和 3 年	徳島市歌を制定する。板野郡川内村向別宮、金沢新田を編入する。
1 9 3 3	昭 和 8 年	市役所新築落成する。
1 9 3 7	昭 和 1 2 年	名東郡加茂名町、加茂町、八万村を編入する。
1 9 4 5	昭 和 2 0 年	戦災により市内灰燼に帰す。
1 9 5 1	昭 和 2 6 年	勝浦郡多家良、勝占両村を編入する。
1 9 5 5	昭 和 3 0 年	名東郡新居町、上八万村、名西郡入田村、板野郡川内村を編入する。
1 9 6 4	昭 和 3 9 年	新産業都市の指定を受ける。
1 9 6 6	昭 和 4 1 年	板野郡応神町を編入する。
1 9 6 7	昭 和 4 2 年	名東郡国府町を編入する。
1 9 6 8	昭 和 4 3 年	徳島市民憲章を制定する。
1 9 7 4	昭 和 4 9 年	「若人の日」を制定する。
1 9 7 6	昭 和 5 1 年	田宮陸上競技場が完成する。
1 9 7 8	昭 和 5 3 年	市立体育館が新築落成する。
1 9 8 1	昭 和 5 6 年	中央公民館、市立図書館が新築落成する。
1 9 8 3	昭 和 5 8 年	アミコ、シビックセンターが落成する。
1 9 8 4	昭 和 5 9 年	市役所本館が落成する。
1 9 8 6	昭 和 6 1 年	市役所南館が落成する。
1 9 8 9	平 成 元 年	徳島市中央公園に鷲の門を再建する。
1 9 8 9	平 成 元 年	市制100周年を迎える。
1 9 9 2	平 成 4 年	徳島城博物館が落成する。
1 9 9 4	平 成 6 年	阿波史跡公園(古代の邑)が完成する。
1 9 9 5	平 成 7 年	徳島自動車道 徳島-藍住間が開通する。
1 9 9 8	平 成 1 0 年	とくしま動物園が開園する。考古資料館が落成する。
1 9 9 9	平 成 1 1 年	阿波おどり会館が落成する。
2 0 0 1	平 成 1 3 年	ふれあい健康館が落成する。
2 0 0 2	平 成 1 4 年	とくしま植物園が開園する。
2 0 0 4	平 成 1 6 年	市民活力開発センターが開所する。
2 0 0 4	平 成 1 6 年	市役所本庁舎ISO14001の認証を取得。
2 0 0 7	平 成 1 9 年	国民文化祭開催。
2 0 1 0	平 成 2 2 年	「定住自立圏構想」中心市を宣言。
2 0 1 2	平 成 2 4 年	イメージアップキャラクター「トクシイ」・とくしまブランドロゴマークが決まる。
2 0 1 5	平 成 2 7 年	子ども・子育て支援制度を開始。
2 0 1 8	平 成 3 0 年	徳島城博物館の来館者100万人を達成。
2 0 2 2	令 和 4 年	SDGs未来都市に内閣府から選定、SDGs達成に向けた取り組みを推進。



教育長
松本 賢治



教育長職務代理者
藤田 完



委員
坂田 大輔



委員
小橋 千映



委員
坂口 裕昭

徳島市教育委員会は教育長及び4人の委員をもって組織する合議制の執行機関である。

教育長及び委員は人格が高潔で教育、学術及び文化に関して（教育長にあっては、教育行政に関して）高い識見を持つ者の中から市長が議会の同意を得て任命する特別職の地方公務員であり、教育委員会の会議（定例会（月1回）・臨時会（随時））を通じて教育行政の方針その他の重要事項を決定するほか、地域の実情に応じた教育、学術及び文化の振興を図るため、市長が招集する総合教育会議の場において重点施策等に関する協議及び事務の調整を行う。

● 教育委員会の沿革

昭和24年 5月22日	徳島市教育研究所を設置	昭和57年 4月 1日	徳島市視聴覚ライブラリーを徳島市立図書館へ移管
昭和27年 7月16日	徳島市徳島町城ノ内 1番地に徳島市立図書館設置		総務課経理係担当の奨学事業を学校教育課管理係に移管
昭和27年11月 1日	教育委員会法(昭和23年法律第170号)により徳島市教育委員会を設置	昭和58年 4月 1日	奨学事業を学校教育課学事係へ移管
昭和30年 1月 1日	市町村合併により不動幼・小・中および入田幼・小・中を編入	昭和59年 4月 1日	同和教育課に「企画係」を設置、「庶務係」を廃止
昭和30年 2月11日	市町村合併により上八万幼・小・中を編入	昭和59年10月20日	「青年の家」を廃止
昭和30年 3月31日	市町村合併により川内北幼・小、川内南幼・小、川内中を編入	昭和61年 4月 1日	事務局の機構改革を実施し5課制とする
昭和31年 6月30日	「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」公布		教育次長を2人制から1人制とする
昭和31年10月 1日	同法施行	昭和61年 4月 1日	総務課の「施設第一係」と「施設第二係」を統合し「施設係」とする
昭和34年 6月27日	「青年の家」を大神子海岸に設置		学校教育課の「学事係」と「管理係」を統合し「学事管理係」とする
昭和35年 7月 1日	「中央公民館」設置(市立図書館を中央公民館附属図書館とする)		社会教育課の「庶務係」と「指導係」を統合し、「指導係」とする
昭和37年 4月 1日	市立高等学校開校		青少年課を廃止し、青少年育成補導センターとして、社会教育課に属する
昭和39年 4月 1日	「社会体育課」を設置。徳島市青少年補導センターを設置		体育課を体育保健課に改め、「庶務係」と「指導係」を統合し、「指導係」とする
昭和41年10月 1日	市町村合併により応神幼・小・中を編入		国体開催に備え、「国体準備係」を新設する
昭和42年 1月 1日	市町村合併により国府幼・小・中、北井上小・中、南井上小を編入、あわせて国府給食センターを所管		図書館の「庶務係」と「奉仕係」を統合し、「図書館係」とする
昭和42年 7月 1日	「社会体育課」を「体育課」と改称(学校教育における体育をも所管する)		宮井小学校本庄分校を洪野小学校に統合
昭和43年 4月 1日	市立高等学校に新たに「理数科」課程を新設、「教育次長」制、総務課に「施設係」を設置	昭和63年 4月 1日	体育保健課に「管理係」を設置、「国体準備係」を廃止
	「青少年補導センター」	昭和63年 5月 1日	青少年交流プラザ開設
昭和43年 8月 1日	を「徳島市青少年センター」と改称	平成元年 4月 1日	教育次長を1人制から2人制とする
昭和44年 4月 1日	「青少年課」「青少年センター」を設置	平成 2年 4月 1日	青少年育成補導センターを学校教育課へ移管
昭和45年 4月 1日	学校教育課に「給食係」を設置		社会教育課に「博物館建設準備室」を設置
	「青少年センター」を「青少年補導センター」と改称	平成 4年10月 1日	徳島城博物館開設、「博物館建設準備室」を廃止
昭和47年 4月 1日	学校教育課に「管理係」、社会教育課に「同和教育係」、体育課に「庶務係」を設置	平成10年 4月 1日	学校教育課に「給食管理室」を設置、「給食係」を廃止
昭和48年 4月 1日	社会教育課に「文化振興係」を設置		「学事管理係」を「学事係」「管理係」に分割
昭和48年 7月 1日	「同和教育課」を設置	平成10年11月21日	「国府給食センター」を廃止
昭和51年 4月 1日	総務課「施設係」を「施設第一係」「施設第二係」に分割	平成11年 4月 1日	徳島市立考古資料館開設
	教育次長を2人制とする	平成12年 4月 1日	徳島市適応指導推進施設開設
昭和52年 4月 1日	体育課「施設係」を廃止		総務課「施設係」を「施設管理係」「維持建設係」に分割
	徳島市視聴覚ライブラリーを教育研究所に設置	平成14年 4月 1日	学校教育課に「人権教育係」を設置
昭和54年 4月 1日	学校教育課学事係担当の学校保健、安全会などを体育課指導係に移管		社会教育課の「文化振興係」を「文化財係」とする
昭和56年 4月 1日	徳島市視聴覚ライブラリーを社会教育課へ移管		「同和教育課」を廃止
	徳島市教育資料センターを教育研究所に設置	平成17年 4月 1日	矢野幼稚園を国府幼稚園に統合
	徳島市史編さん室を中央公民館附属図書館へ移管	平成18年 4月 1日	「体育保健課」を「スポーツ振興課」と改称、「管理係」を「施設管理係」、「指導係」を「保健体育係」とする
昭和56年 5月 1日	「徳島市立図書館」及び「徳島市中央公民館」を徳島市徳島町城ノ内2番地に設置。両館の新設に伴い中央公民館附属図書館の廃止	平成20年 4月 1日	徳島市立図書館に指定管理者制度を導入、徳島市視聴覚ライブラリー及び市史編さん室を中央公民館へ移管
	徳島市史編さん室を徳島市立図書館へ移管	平成20年 5月 1日	社会教育課に「管理係」を設置
		平成21年 4月 1日	徳島市立考古資料館に指定管理者制度を導入

平成21年12月28日	徳島市立高等学校新校舎完成 (第1期工事完了)
平成22年4月1日	学校教育課に「幼稚園教育係」を設置 応神幼稚園古川分園を応神幼稚園に 統合
平成23年4月1日	総務課「維持建設係」を廃止
平成24年4月1日	徳島市立図書館をアミコビルに移転
平成27年4月1日	宮井小学校八多分校を宮井小学校に 統合
平成28年4月1日	一宮幼稚園を上八万幼稚園に統合
平成30年4月1日	内町幼稚園を助任幼稚園に、新町幼 稚園を富田幼稚園に、北井上幼稚園 を北井上認定こども園に統合
平成31年4月1日	飯谷小学校を宮井小学校に統合
令和2年4月1日	大松幼稚園を勝占認定こども園に統合
令和3年4月1日	教育に関する事務のうち「スポーツ に関すること(学校における体育に 関することを除く。)」を市長に移管 学校教育課の「給食管理室」とスポー ツ振興課を統合し、新たに「体育保 健給食課」を設置 高校総体開催に備え、体育保健給食 課に「高校総体係」を新設
令和4年4月1日	地域の生涯学習の推進に関すること (コミュニティセンターの事業とし て行うものに限る。)を市長の補助 機関である職員に補助執行させるこ ととする。 幼稚園の入園、転園及び退園に関す ること並びに未就園児への幼稚園開 放に関することを市長の補助機関で ある職員に補助執行させることとす る 学校教育課「幼稚園教育係」を廃止 中央公民館及び徳島市視聴覚ライブ ラリーを廃止 社会教育課に「公民館係」を設置 市史編さん室を徳島城博物館へ移管 不動幼稚園を不動認定こども園に統 合
令和5年4月1日	体育保健給食課「高校総体係」を廃 止 佐古幼稚園を千松幼稚園に、城東幼 稚園と沖洲幼稚園を福島幼稚園に、 昭和幼稚園を富田幼稚園に、加茂名 南幼稚園を加茂名幼稚園に、川内南 幼稚園を川内北幼稚園に、南井上幼 稚園を国府幼稚園に統合
令和6年4月1日	社会教育課「公民館係」を廃止 八万南幼稚園を八万幼稚園に統合

教育文化都市徳島の実現をめざして

I 基本方針

変革の時代、新しい教育の創造を踏まえた中長期的展望に立ち、めざすべき教育の実現に向かい、市民のニーズに対応した活力と潤いのある教育文化環境の整備に、主体的かつ積極的に取り組む。

特に、人間尊重の理念に基づき、豊かな人間性と社会性を備えた、心身ともに健康で文化的な、市民の育成を目指した教育施策を一層推進する。

II 重点施策

1 創造する喜びを拓げる生涯学習の推進

市民の学習環境をめぐる状況が変化しているなかで、生涯にわたる学習活動の一層の促進を図るため、多様な学習ニーズに対応する学習機会の充実が求められている。このことから、市民が必要とする学習を適切に選択できるよう、様々な領域やレベルの学習機会を継続的・体系的に提供するとともに、その学習成果を生かした社会参加活動を一層支援するための総合的な取り組みを進めていく。

2 信頼される学校（園）づくりの推進

学校運営協議会制度の活用や学校評価・情報提供の充実を図り、地域の教育力を活かした学校（園）づくりを推進する。

3 「生きる力」を育む学校教育の充実

幼稚園・小・中学校及び高等学校の教育については、「生きる力」の育成を基本とし、幼児・児童・生徒が、自ら学び、自ら考える教育をめざすとともに、知・徳・体のバランスのとれた教育を展開し、豊かな心と健やかな体を育む教育を推進する。

4 食育の推進

教育委員会における食育の推進は、本市の「徳島市食育推進計画（第3期）」の中で明確に位置づけられており、教育に与えられた様々な課題に対して今後どのように具体的に取り組んでいくかを研究・検討し、実践していく。

5 一人ひとりを尊重する人権教育・啓発の推進

人権は、「人間の尊厳」に基づく権利であり、尊重されるべきものである。しかし、現実には、人々の生存、自由、幸福追求の権利、すなわち人権が侵害されている実態がある。このため、これまで長年にわたって推進してきた同和教育の成果と手法を生かしながら、すべての人の人権が尊ばれる社会づくりをめざし、人権教育・啓発を推進する。

6 心豊かでたくましい青少年の育成

家庭及び地域社会の教育力の低下が指摘されている今日、次代の徳島を担う青少年が心豊かに、たくましく成長できるように、学校と家庭・地域社会・行政が一体となって、青少年の健全育成に取り組む。

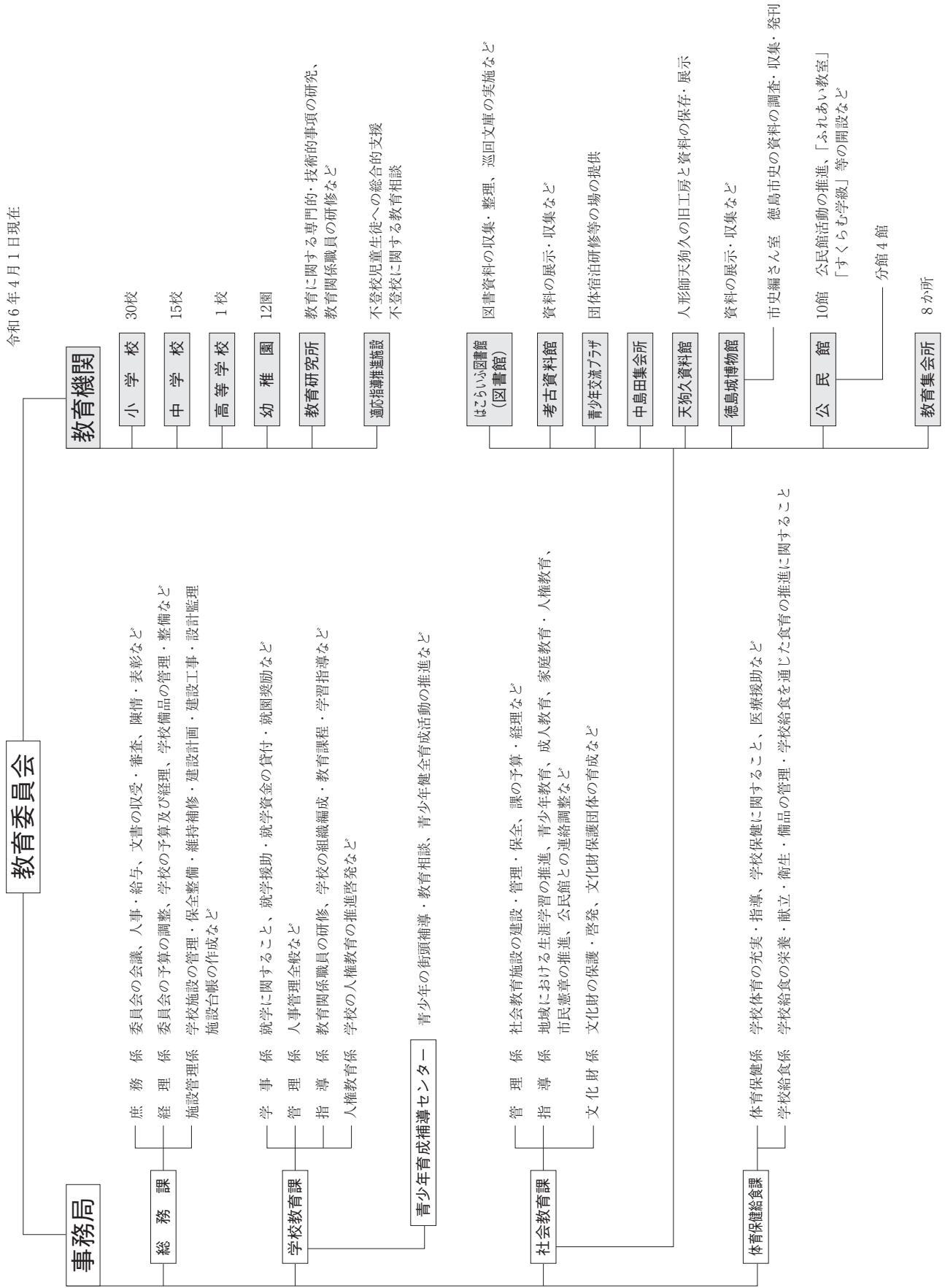
7 文化財の保存と活用

地域の主体性の確立が求められる中で、新たな市民文化創造の礎となる文化財を保護し、活用することが重要となっている。伝統文化を継承・発展させるために、活動環境づくりに努めるとともに、文化財が現代社会において積極的な役割を果たすことができるように、保護・整備・活用に努める。また、徳島城博物館及び考古資料館においては、関連資料の収集保存、展示公開、調査研究及び教育普及の一層の充実を図る。

8 高等学校教育の充実

徳島市立高等学校に対する市民や中学生の期待に応えるため、進学校としての存在感を発揮するとともに、教育内容の一層の充実やスポーツ・芸術の振興にも努め、県内唯一の市立高等学校であるという独自性を生かした特色ある魅力的な学校づくりを推進する。

令和6年4月1日現在



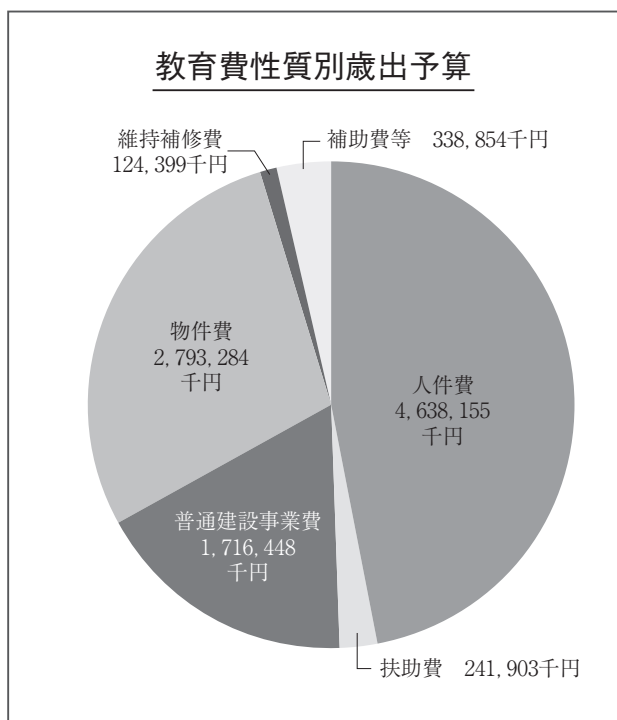
令和6年度徳島市一般会計歳入歳出予算（当初）

（単位：千円・％）

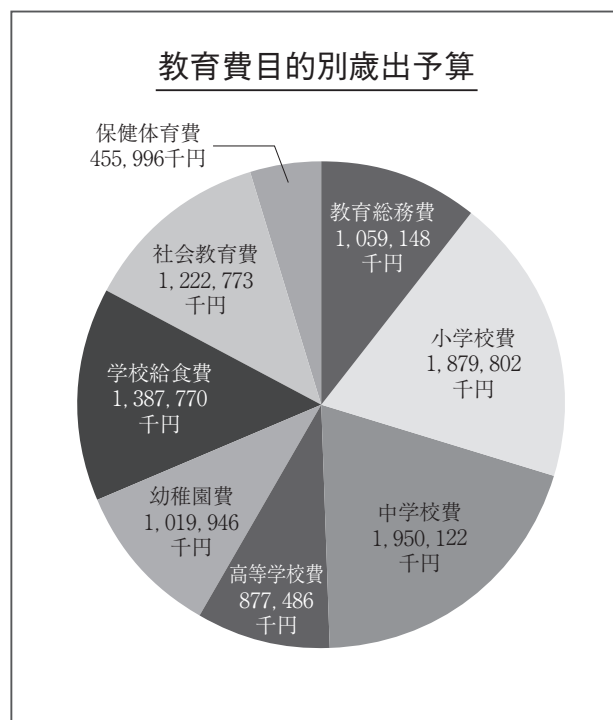
（単位：千円・％）

区 分	予 算 額	構 成 比
市 税	41,112,998	36.8
地 方 譲 与 税	682,543	0.6
利 子 割 交 付 金	22,800	0.0
配 当 割 交 付 金	357,100	0.3
株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	415,600	0.4
法 人 事 業 税 交 付 金	698,900	0.6
地 方 消 費 税 交 付 金	6,377,000	5.7
ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	27,500	0.0
環 境 性 能 割 交 付 金	62,100	0.1
地 方 特 例 交 付 金	1,267,100	1.1
地 方 交 付 税	12,377,000	11.1
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	49,000	0.0
分 担 金 及 び 負 担 金	377,107	0.4
使 用 料 及 び 手 数 料	1,450,344	1.3
国 庫 支 出 金	23,578,546	21.1
入 県 支 出 金	9,148,017	8.2
財 産 収 入	106,964	0.1
寄 附 金	829,265	0.8
繰 入 金	1,703,135	1.5
諸 収 入	1,605,981	1.4
市 債	9,521,000	8.5
計	111,770,000	100.0

区 分	予 算 額	構 成 比
議 会 費	539,602	0.5
総 務 費	10,867,812	9.7
民 生 費	54,068,565	48.4
衛 生 費	11,004,669	9.9
労 働 費	57,307	0.1
農 林 水 産 業 費	1,036,967	0.9
商 工 費	1,597,973	1.4
土 木 費	10,469,613	9.4
消 防 費	3,454,274	3.1
教 育 費	9,853,043	8.8
災 害 復 旧 費	30,000	0.0
公 債 費	8,740,175	7.8
予 備 費	50,000	0.0
計	111,770,000	100.0



教育費 9,853,043千円 (100%)



教育費 9,853,043千円 (100%)

1 学校施設・設備の整備充実

- (1) 既存の学校施設・設備の老朽化対策及び長寿命化を推進
- (2) 特別支援教育の充実のためのバリアフリー化の促進
- (3) 外部からの侵入者に対する防犯対策の実施
- (4) 快適な学習環境を保持するための学校設備の充実（トイレの洋式化及び照明設備LED化の促進など）

2 学校備品等の整備充実

- (1) 教育内容の複雑化・多様化に対応するための教育機器の計画的整備と充実
- (2) 学校管理運営費の効率的配分により各種備品・消耗品を整備充実

3 教員委員会表彰

徳島市の教育・文化・体育の振興発展に貢献した教育功労者、児童生徒等の表彰

4 食育の推進

教育委員会における食育推進の総括

5 教育委員会の活動状況の点検・評価

教育委員会の活動状況について、外部の学識経験者の知見も活用しつつ点検及び評価を行い、その結果を公表

6 教育委員会連合会・教育長会の開催

県下市町村教育委員会及び教育長相互の緊密な連絡調整と、教育に関する諸問題の研究を推進する徳島県市町村教育委員会連合会及び徳島県市町村教育長会の開催

学校教育の具体策

1 信頼される学校（園）づくりの推進

- (1) 学校評価システムの実施と情報提供の推進
- (2) 学校運営協議会制度の活用と充実
- (3) オープンスクールの実施
- (4) 教職員の育成・評価システムの実施
- (5) 活力ある学校（園）運営の支援

2 「生きる力」を育む学校（園）教育の推進

- (1) 「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」の調和のとれた幼児児童生徒の育成
- (2) 特色ある教育活動の推進
- (3) 学校の創意工夫と改善に向けての指導及び支援
- (4) スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーの活用
- (5) 食育の推進
- (6) キャリア教育の充実

3 人権教育の推進

- (1) 学校（園）での人権教育の取組に対する支援
- (2) 人権教育推進のための主な関係機関との連携
- (3) 学校教育における人権相談等の教育的対応

4 特別支援教育の推進

- (1) 学校（園）での特別支援教育の取組に対する支援
- (2) 学校（園）における教育支援体制の充実
- (3) 教育相談体制の充実

5 防災教育の推進

- (1) 災害時における校内組織の整備と学校防災管理マニュアルの見直し
- (2) 教職員における災害対応能力の向上
- (3) 幼児児童生徒の災害発生時における対応能力の育成
- (4) 緊急時における保護者との連携体制の整備
- (5) 地域や関係機関・団体との連携
- (6) 学校施設の点検・整備

6 適正・円滑な就学（園）の推進

- (1) 幼児教育の無償化の推進
- (2) 就学援助事業の実施
- (3) 不正就学防止の指導を強化し、適正な就学の推進

7 奨学事業の推進

経済的な理由による大学への就学困難な者への奨学金貸与の実施

幼稚園教育

「生きる力」の基礎を培い、心身の調和のとれた人間性豊かな幼児を育成する。

めざすこども像

- 健康で明るく活力にみちた子
- 思いやりがあり、友達と仲良く協力する子
- 進んで遊びや仕事に取り組み、最後までがんばる子
- 自分で考え、工夫する子
- 情操豊かな子



砂遊び

努力目標

- (1) 日常の教育活動を通して、「生きる力」の基礎の育成
- (2) 発達や学びの連続性を踏まえた教育内容の充実・改善
- (3) 幼児一人ひとりの特性に応じ、発達の課題に即した指導法の工夫・改善
- (4) 幼児期にふさわしい教育環境の創造
- (5) 保護者・地域との連携を密にした幼稚園教育の推進
- (6) 小学校教育との円滑な接続

小・中学校教育

国際社会に生きる個性豊かでたくましい力を持ち、社会の変化や文化の発展に対応できる児童生徒を育成する。

努力目標

- (1) 信頼される学校づくりの推進
学校運営協議会制度の導入、学校評価システムの実施と情報提供など、地域との連携を推進し、信頼される学校づくりに努める。
- (2) 創意総力を結集した学校経営
活力ある組織体制の確立を図り、知・徳・体の調和のとれた人間の育成をめざす。
- (3) 教育課程の推進と研修の充実
人間性豊かな児童生徒の育成をめざし、一人ひとりが課題をもち、研究と研修に努める。
- (4) 学習指導の創意工夫と改善
指導法の改善や教育機器の活用により、個に応じた「わかる授業」を構築するとともに、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善に取り組む。
- (5) 人権教育の推進
一人ひとりを尊重する人権教育の推進、様々な人権問題の解決を目指すとともに、すべての基本的人権を尊重する教育を推進する。
- (6) 温かい心のふれあう生徒指導
教師と児童生徒の人的なふれあいを密にして、信頼感のある生徒指導の充実に努める。
- (7) 家庭・地域との連帯による教育
学校・家庭・地域社会の連携を図り、それぞれのもつ教育力を高める。
- (8) 実践的、計画的な教員研修
校内研修体制を整え、日々の教育実践に結びつく研修の推進と全教員の資質と指導力の向上を期する。
- (9) 特別支援教育の充実
児童生徒一人ひとりの教育的ニーズに応じた指導の工夫改善を図るとともに、校内支援体制の充実に努める。
- (10) 食育の推進
「食に関する指導の全体計画」を作成し、学校教育における食育の推進を通して児童生徒の健全な食生活の実践と豊かな人間形成を図る。

(11) 防災教育の推進

日頃より、防災に対する意識を高め、発災時には、他の人々と協力して安全を確保するために行動することができる児童生徒を育成する。

(12) 子ども読書活動の推進

子どもの読書習慣の一層の充実をめざし、学校図書館を活性化し、子どもたちにとって魅力ある学校図書館づくりを推進する。

(13) 環境教育の推進

人間と環境の関わりについて理解と認識を深め、学校・地域の実態に即した実践的活動を進める。

(14) キャリア教育の充実

子どもたちの発達段階に応じて、キャリア教育の充実に取り組み、望ましい勤労観・職業観を育む。

(15) 学校給食の充実

給食内容の多様化により食生活の向上を図るとともに、衛生管理の徹底に努める。

(16) 適正、円滑な就学の推進

児童生徒に対する就学の奨励、就学困難な者に対して必要な援助を行う。

高等学校

(1) 教育目標

人権を尊重し、人間性豊かな生徒を育てるとともに、我が国及び国際社会の一員としての自覚に立ち、自主的・自律的・創造的能力に富んだたくましい人間を育成する。

(2) 基本方針

- ① 自主・自律を尊ぶ清新な校風の創造を目指す。
- ② 基本的人権を尊重し、人権尊重社会の実現に貢献できる生徒を育成する。
- ③ 「学問」・「スポーツ」・「芸術」を本校教育の重要な3本柱とし、それぞれの分野における生徒の個性や可能性を伸ばす教育を推進する。
- ④ 家庭・関係機関・地域社会との連携を密にし、社会とともにある学校づくりに努める。

(3) 本年度の重点目標

- | | |
|-------------|--------------------|
| ① 学校運営体制の充実 | ⑥ 特別活動の活性化 |
| ② 人権教育の推進 | ⑦ 安全教育と環境教育の推進 |
| ③ 学習指導の充実 | ⑧ グローバル化に対応した教育の推進 |
| ④ 進路指導の充実 | ⑨ 特色ある学校づくりの推進 |
| ⑤ 生徒指導の充実 | ⑩ 情報教育の推進 |

(4) 本年度の強化事業

教育活動応援事業を推進する。



徳島市立高等学校

研究指定校と学校(園)研究主題

(1) 研究指定校

【県教育委員会指定】

- 道徳教育研究指定校事業
 - ・ 国府小学校、八万中学校
- 環境・エネルギー教育推進事業における
「新学校版環境ISO」認定取得校学校版ISO推進事業
 - ・ 10小学校、5中学校
- とくしまGXスクール推進事業における
「とくしまGXスクール」認定制度
 - ・ 20小学校、10中学校、1高等学校

(2) 学校(園)研究主題

【幼稚園】

園名	研究主題
富田	一人一人の育ちや遊びを支える保育をめざして
福島	互いを知り、大切にしようの心を育む保育をめざして
助任	相手の思いに気付き、互いに認め合う心を育むための保育をめざして
津田	幼児の豊かな生活や遊びを支える保育をめざして ～一人一人が主体的に遊ぶための環境や援助のあり方～
加茂名	みんなが育つ みんなで育つ 保育のあり方 ～つながり学び合うための環境の充実～
八万	豊かに感じ、一人一人がいきいきと生活する保育を目指して
千松	自分も友達も大切にしようの心を育む保育をめざして
上八万	幼児が自分で考え、やりぬこうとする力を育むための環境や援助のあり方
入田	一人一人を大切にしようの温かい仲間づくりをめざして
川内北	幼児の心が動く環境や援助のあり方 ～一人一人が主体的に遊ぶ保育をめざして～
応神	自尊感情を育み、生き生きと遊び込める環境や教師の援助のあり方
国府	幼児の健やかな心と体をはぐくむ保育のあり方 ～様々な人とのつながりの中で～

【小 学 校】

() 内は指定研究事業名等

校 名	研 究 主 題
内 町	主体的・対話的に学び、たくましくしなやかに生きる子どもの育成 —互いを認め合い、磨き合い、高め合う授業の工夫—
新 町	自ら未来を拓き、ともに生きる豊かな社会を創る日本人の育成を 目指す小学校教育の推進 —主体的・対話的で深い学びを通して他者と協働しながら、とも に学びを創り出す力を身に付けた子供の育成—
佐 古	主体的・対話的に深く学び、たくましく生きる子どもの育成 ～教師が育ち、子どもが伸びる学校～
富 田	自ら学び、自ら考え、主体的に生きる児童の育成 ～主体的に学び、ともに高め合う授業の創造～
福 島	仲間との学び合いを通して、学ぶ意欲をもち、確かな学力を身に 付け、自ら課題を追求していこうとする子どもの育成 —「わかる楽しさ」や「できる喜び」を実感させる指導の工夫を 通して—
城 東	未来に向かって自ら学ぶ子どもの育成 ～将来へのビジョンをもち、一人ひとりの個性が輝く教育の在り方～
助 任	よりよい自分や生活の創造に向かう子どもの育成 ～自ら考え、学び合い、意欲的に行動する子ども～
津 田	人権尊重を基盤とし、知・徳・体の調和のとれた、心豊かで、たく ましく生きる児童を育てる。 ～夢と思いやりの心をもち、自主自立の精神で、自己の生き方を 創造する児童の育成～ (主催：徳島県教育委員会 大会名：文科省・県教委人権教育研 究大会 大会期日：令和4・5年度)
昭 和	よりよい自分や社会を創ろうとがんばり続ける児童の育成 —互いを大切にし、学ぶことを楽しみ、主体的に行動する子—
沖 洲	思いや考えを伝え合い、心豊かでたくましく生きる児童の育成 一人、もの、ことの間わりを通して— ※令和7年度・統一大会社会科会場 令和8年度・全国大会社会 科会場
加 茂 名	一人一人が主体的に取り組み、豊かに表現できるかもなっ子の育成
加茂名南	自分で考え、判断し、行動する児童の育成 ～わかる・できる喜びが実感できる授業の実践～
八 万	自立と協働をもとに、夢に向かって努力する子供の育成 ～主体的・対話的で深い学びの実践を通して～
八 万 南	思考力・判断力・表現力の育成を目指した指導方法の工夫 ～効果的なICT機器の活用を通して～
千 松	主体的・対話的な学びを通して、思いや考えを深め、新たな価値 を生み出す子どもの育成
大 松	見方・考え方を働かせ、主体的・対話的で深い学びを実現させる 子供の育成
論 田	豊かな心をもち、自ら考え、判断し、表現できる子どもの育成 —主体的・対話的で深い学びの充実と教師の指導力向上を目指して— (令和5年度徳島県小学校音楽教育研究大会)
方 上	主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善 ～自分の思いや考えを伝え合い、互いを認められる児童の育成を 目指して～
宮 井	自主的、実践的な集団活動を通して、互いの良さを生かし、より よい生活や人間関係を築こうとする態度を育てる特別活動 ※令和5年度 小教統一大会 特別活動会場校)
渋 野	「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善 ～豊富な体験を取り入れた学習活動の推進と個に応じた指導・支 援の充実～
不 動	確かな学力を身に付け、夢や希望を持ち、たくましく未来を切り 拓く子どもの育成を目指して ・主体的・対話的に学びながら、自ら考え表現する子どもの育成 ・望ましい生活習慣を身に付け、自己実現をめざす子どもの育成
上 八 万	伝え合う力を高め、確かな学力と豊かに感じる心を身に付けた子 どもの育成 ～互いの人権を大切にし、認め合い支え合う子どもを育てる～
一 宮	授業研究を中心とした学び合いを通して信頼される教職員集団を めざして —主体的・対話的で深い学びを通して 学ぶ楽しさやよさを実感 し生涯にわたって学び続ける力を身に付けた子どもの育成—
入 田	自ら学び、深く考え、主体的に生きる子どもの育成 ～自他の考えを大切にし、学び合い高め合う授業のあり方～
川 内 北	「自他の生命と人権を尊重し、確かな学力を身に付け、心豊かに たくましく生きる児童の育成」 —学校運営プロジェクトチームの活動を通して—
川 内 南	学ぶ喜びを感じながら確かな学力を身につけた子どもの育成 確かな「授業力」を身につけるために学び続ける教師を目指して (徳島県特別活動小中連携研究指定校事業「OUR徳島特活いき いきプロジェクト」令和4年度、令和5年度)
応 神	人権尊重の精神を基盤とし、主体的・対話的な学びを通した心豊 かにたくましく生きる子どもの育成 ～基礎・基本を大切にした一人一人が輝く授業づくりをめざして～

【小 学 校】

() 内は指定研究事業名等

校 名	研 究 主 題
国 府	人権尊重の精神を基盤とした ゆたかさ、たしかな、しなやかさを 育む教育活動の創造 (徳島県小学校教育研究会道徳部会 研究2年度) 自己の生き方についての考えを深め、よりよく生きる子供を育て る道徳教育 ～主体的に考え、伝え合い、響き合う授業づくり～
北 井 上	主体的に学ぶとともに確かな学力をもち、心豊かでたくましく生 きる子どもの育成
南 井 上	未来に向けて考え続け、自他を大切に、よりよい社会を切り拓く 子どもの育成 ①ポジティブな行動支援による自己肯定感の育成 ②心を動かし、心を育てる教育の実現 ③見方・考え方を働かせて、社会に対する認識と判断する力を育 む単元構想と授業展開

【中 学 校】

() 内は指定研究事業名等

校 名	研 究 主 題
徳 島	教職員の課題「信頼される学校づくり、不登校対応・生徒理解・ ポジティブな行動支援」 「生徒の学力向上を図るための、教師の授業力向上」
城 西	未来を切り拓き新しい社会を生きる子どもたちに、校訓「明朗・ 親和・自主・力行」の精神を育む
富 田	課題解決能力の育成 ～聴き合い、認め合い、温め合う対話を通して～
城 東	「未来に向かって、自立し、貢献する生徒の育成」 生徒が明日を楽しみにできる学校づくり (確かな学力・自己有用感・自他の幸せを追求する人権意識)
津 田	・社会の一員として、社会に積極的に貢献できる実践力をもった 生徒を育てる教育活動の推進 ・GIGAスクール構想における、生徒一人一台のタブレット端末 を活用した授業づくりの推進
加 茂 名	①「わかる授業」を展開し、主体的に学ぼうとする生徒の育成 ②いじめや差別を許さない強い意志と実践力を備えた生徒の育成 ③生命を尊重し、自他の存在を大切にできる生徒の育成 ④一人ひとりのニーズに応じた特別支援教育の推進
八 万	現在の生徒の実態・ニーズなどに応じた課題について研修を行い、 教職員のスキルアップを図る
南 部	・人権を尊重し、思いやりの心を持ち、互いのよさを認めあい、 目標に向かって主体的に勇敢に挑戦する生徒を育てる教育活動 の推進 ・GIGAスクール構想における、タブレット端末を活用した授業 づくりの推進
不 動	(1)一人一人が輝き、自尊心を高めるために、主体的・対話的で 深い学びにより、確かな学力を育成する授業研究を進める。 (2)生きる力(確かな学力・豊かな人間性・健全な身体・災害に 対応する力・差別に気づきなくす力等)の育成のために、 PDCAサイクルにもとづく校内研修体制の充実を図る。 (徳島市・佐那河内村人権教育研究大会)
上 八 万	自他を大切にし、よりよい社会をつくるために協働する生徒の育成 —「一歩前へ。よりよく伝える・つながる。」を意識して—
入 田	自ら学び、認め合い、未来を創る生徒の育成 ～地域と共に「チーム入田」～
川 内	人権を尊重し、社会を生き抜く力を身に付けた生徒の育成 ・確かな学力の育成(授業改善と学習規律の確立) ～主体的・対話的で深い学びの実現～ ・豊かな心の育成(道徳教育の充実) 徳島県特別活動小中連携研究指定校事業「OUR徳島特活小中連 携いきいき事業」
応 神	郷土を愛し、心豊かに、未来をたくましく生き抜く生徒の育成
国 府	「自分・他者の良さを知り、認め合い、成長し合える学校づくり」
北 井 上	「主体的・対話的で深い学び」を育む授業づくり(2年次) —効果的なICTの活用を通して— (大学連携強化！学校力向上拠点校事業)

【高 等 学 校】

校 名	ス ク ー ル ・ ミ ッ シ ョ ン
徳島市立 高等学校	「真に自由で清らかな校風」を理念とする県内唯一の市立高校とし て、徳島市内外の恵まれた人的・物的資源を最大限に活用した教 育活動をとおり、「学問・スポーツ・芸術」における探究的・ 創造的イノベーター(革新者)やアスリート・アーティストとし ての力を育成する。

1 目 的

学校給食については、学校給食法第2条で「義務教育諸学校における教育の目的を実現するために」、次の7つの目標を達成するように努めなければならないとされている。

- (1) 適切な栄養の摂取による健康の保持増進を図ること。
- (2) 日常生活における食事について正しい理解を深め、健全な食生活を営むことができる判断力を培い、及び望ましい食習慣を養うこと。
- (3) 学校生活を豊かにし、明るい社交性及び協同の精神を養うこと。
- (4) 食生活が自然の恩恵の上に成り立つものであることについての理解を深め、生命及び自然を尊重する精神並びに環境の保全に寄与する態度を養うこと。
- (5) 食生活が食にかかわる人々の様々な活動にささえられていることについての理解を深め、勤労を重んずる態度を養うこと。
- (6) わが国や各地域の優れた伝統的な食文化についての理解を深めること。
- (7) 食料の生産、流通及び消費について、正しい理解に導くこと。

この法の趣旨に基づき、本市の学校給食においては、児童生徒の心身の健全な発達や食に関する正しい理解と適切な判断力を養うことを目的として、教育活動の中の学級活動に位置づけ、様々な教育効果をあげられるよう実施推進している。

2 現 状

現在、徳島市では、小学校30校、中学校15校のすべての児童生徒に対して完全給食を実施している。

調理方式については、単独調理方式である。

また、「徳島市食育推進計画」に基づき、学校給食を通じた食育の推進を図っている。



学校給食食育パネル展
令和5年度学校給食食育事業
「作ってみよう！令和のおうちごはん
～夏野菜を使って料理をしてみよう～」
応募作品の展示

給 食 数

令和6年5月1日現在

学 校 数		児童生徒数
小 学 校	30	11,228
中 学 校	15	5,476
計	45	16,704



北海道森町の全国学校給食ホタテ提供事業を活用して「ほたて貝のクリーム煮」を提供

重点目標

健やかな体を育成する学校体育・学校保健の充実

1 学校体育の充実

- (1) 幼児・児童生徒の体力・運動能力向上に向けた取組の推進
 - ・体力向上実践プランの作成・実践評価
 - ・体育授業活性化講師派遣事業
 - ・幼稚園教員体育実技講習会
 - ・幼、小、中、高等学校教員体育実技講習会
- (2) 幼児・児童生徒の運動習慣確立に向けた取組の推進
 - ・徳島ヴォルティス巡回スポーツ指導教室
 - ・幼稚園巡回スポーツ教室
 - ・元気アップチャレンジランキング
 - ・トップアスリート「夢の教室」実施事業
- (3) 学校体育大会の充実
- (4) 運動部活動の地域移行等に向けた取組の推進



徳島ヴォルティス巡回スポーツ指導教室

2 学校保健の充実

- (1) 幼児・児童生徒の健康増進と健康管理の充実
 - ・就学时健康診断
 - ・定期健康診断
 - ・歯の優良児表彰
 - ・学校保健統計
 - ・むし歯予防フッ化物洗口事業
- (2) 教職員の健康増進と健康管理の充実
 - ・定期健康診断
 - ・健康相談
- (3) 学校環境衛生活動の充実と衛生管理体制の確立
 - ・学校環境衛生検査
 - ・学校プール管理講習会

重点目標

市民一人ひとりの生涯を通じた学習支援に努めるとともに
社会全体の教育力の向上につながる社会教育を推進する

1 青少年教育の充実

家庭や地域社会における教育力の向上を図り、社会全体で子どもを育む体制を強化する。

- (1) 青少年の自主性・創造性・社会性の涵養を図るため、地域学遊塾をはじめとする各種講座を開設し、様々な体験活動の機会を提供する。
- (2) 地域で児童が安全かつ健やかに活動できる居場所を確保するため、放課後子ども教室推進事業を実施する。
- (3) 青少年団体の活動を支援する。



水都っ子探検隊



放課後子ども教室推進事業

2 成人教育の推進

コミュニティをよりよいものにするための学習活動を推進し、豊かで活力ある地域社会づくりを促進する。

- (1) 学習成果を社会全体の持続的な教育力の向上につなげる。
- (2) 家庭教育に関する活動の支援をする。



戦争体験を語り継ぐ会

3 人権教育の推進

すべての人の人権が尊重される社会をつくるため、人権教育を社会教育の基盤に据え、その徹底を図る。

- (1) 各種学級・講座に人権教育を計画的に位置づけ、人権意識の普及・高揚に努める。
- (2) 講座・学習会を開設し、人権問題について継続的な学習活動を推進する。
- (3) 人権教育・啓発を推進する指導者層の拡大を図る。



徳島市人権フェスティバル〈人権劇〉



徳島市人権フェスティバル〈人権コンサート〉



徳島市人権フェスティバル〈保育士ヒーローブレイクショー〉

4 市民憲章の推進

市民憲章を通して、社会的連帯感を高め、住みよいまちづくりを推進する。

- (1) 市民憲章唱和の機会を拡大し、市民意識の高揚を図る。
- (2) 市民憲章の理念を具現化する活動の支援をする。



徳島市民憲章授賞式

5 徳島市立図書館の充実

- (1) 図書館（電子図書館を含む）資料の整備・充実を図るとともに、公共図書館の相互協力及び地域団体等との連携協力等を推進する。
- (2) 図書館ホームページの充実等利用しやすい環境づくりを促進する。
- (3) 移動図書館車「いずみ号」による巡回サービスの活性化と配本活動の充実を図る。
- (4) 窓口業務とレファレンスサービスの充実を図る。
- (5) 障害者等に対する奉仕活動の充実を図る。
- (6) ブックスタート事業等の推進と奉仕活動の強化を図る。
- (7) おはなし会等の実施と地域連携による図書館利用の促進を図る。
- (8) 各種行事の実施により読書啓発の積極的な推進を図る。
- (9) 学校図書館との連携を強化する。
- (10) 新たな利用者の拡大に向けた取組を強化する。

6 徳島市立考古資料館の充実

- (1) 徳島市内出土の考古資料を中心とする常設展示の実施及び企画展・特別企画展の開催により展示、公開活動を推進する。
- (2) 生涯学習講座や特別企画展記念講演会、遺跡探訪・土器づくりなど、小・中学生を中心とする古代生活等の体験学習を通じて教育普及活動を推進する。
- (3) 考古資料の寄贈等による収集保存活動を推進する。
- (4) 学校教育の総合的学習活動などの支援活動を推進する。
- (5) 考古資料館資料の映像化とインターネットによる発信を推進する。
- (6) 地域団体等との連携による周辺の歴史・文化財・伝統文化等とのネットワーク化を推進する。
- (7) 市民ボランティア活動を推進する。

7 文化財保護の推進

文化財が現代社会において積極的な役割を果たすことができるよう、文化財の保護及び整備並びに活用に努める。

- (1) 文化財の指定・選定・登録を進め、保存と活用を図る。
- (2) 文化財に関する啓発活動を推進し、市民が主体となる文化財保護活動の取り組みを進める。
- (3) 埋蔵文化財の発掘調査を実施し、遺跡や遺物の保存と活用を図る。



犬飼の舞台阿波人形浄瑠璃公演



文化財めぐり

事業概要

1 展示公開事業

(1) 常設展

「藩政の変遷」・「大名のくらしと文化」・「城の構え」・「城下町のくらし」・「阿波水軍の活躍」の5つのテーマに則して、常設展示室1～5において常設展示する。展示室2においては、季節に応じた特集展示として年4回ほど展示替えをする。

(2) 特別展・企画展

近世徳島の歴史・文化を主要テーマとしながら、今年度は特別展を年2回、企画展を年4回開催する。

令和6年度は、特別展「時代を映す刀－阿波の古刀、新刀、新々刀」、企画展「松浦武四郎の遍路－北海道、四国を旅する－」、企画展「幻の城徳島城」、「描かれた紫式部と源氏物語」、「これが凄い！徳島の歴史」 「ひな人形の世界」を開催する。



特別展

「阿波戦国絵巻－細川・三好・長宗我部・蜂須賀－」

2 教育普及事業

(1) 博物館講座

古文書講座、阿波の文学と歴史セミナー、こども歴史講座等、多彩な講師陣による各種の講座を開講し、市民の生涯学習の要望に応える。

(2) 各種イベント

博物館寄席、講談、城博能、獅子舞等、各種イベントを通じて、日本の伝統芸能、伝統行事を鑑賞し、体験するイベントを開催する。

(3) 子ども体験学習

正月行事、雛まつり、七夕まつり等、日本の伝統的生活文化に関する体験学習を幼稚園児、小学生等を対象に実施する。

(4) お茶会

花の茶会、七夕茶会、観菊茶会、雛の煎茶会等、季節にちなんだ茶会を各流派の協力を得て、年数回開催する。



新春「投扇興大会」

3 収集保存事業

徳島藩及び蜂須賀家に関する歴史資料や美術工芸品等を寄贈、寄託等により収集し、保存する。

4 調査研究事業

博物館資料に関する専門的、技術的な調査研究を行う。

5 その他の事業

(1) 展示解説、庭園解説、イベント等の実施協力等、博物館の事業を側面から支援するボランティア団体を育成する。

(2) 他の博物館、図書館、公民館、学校等の教育、学術または文化に関する諸機関と連携し、相互協力を図る。

6 市史編さん資料の整理と保存及び活用

(1) 現有市史資料の整理と電子保存を実施する。

(2) 市史編さん資料の活用推進を図る。



健全育成協議会 子どもとともに集う地区対抗綱引き大会



街頭キャンペーン



いじめ問題講演会



体験発表会



生徒指導研修会



ポスター作品展

青少年の健全育成活動の推進

- 市民総ぐるみ青少年健全育成事業の推進
- 少年を守る母の会等との連携

いじめ問題対策の推進と充実

- いじめ防止啓発活動の実施
- いじめ問題講演会の開催
- いじめ問題等相談ワークショップの開催

生徒指導の充実と研修の推進

- 小・中学校生徒指導連絡協議会の開催と研修会の実施
- 小・中・高等学校における生徒指導上の課題に対する支援
- 青少年問題に関する調査・研究

広報啓発活動の推進

- 非行防止啓発事業の推進
- 視聴覚教材の貸出
- リーフレット等の作成・配布

健全育成活動

重点
心豊かで、たく
青少年

教育相談活動

教育相談機能の充実

- 相談ホットラインの広報・啓発
- 関係相談機関との連携

目標 ましく生きる の育成

補導活動の推進

- 関係諸機関と連携した育成補導活動の充実
- 徳島市青少年補導員事業の推進
- 地域補導活動の推進



青色回転灯搭載車による登下校安全パトロール

子どもの安全対策の 推進と充実

- 学校安全体制の整備推進（不審者情報の集約・発信、スクールガードリーダーの配置）
- 登下校の安全パトロールの実施
- 交通安全・水難事故防止啓発活動の実施



水難事故防止標識

環境の浄化活動の推進

- 徳島市環境調査による協力依頼と実態把握
- 「白いポスト」の活用による有害図書等の回収



有害図書等の悪影響から青少年を守るために市内6カ所（徳島駅・佐古駅・蔵本駅・吉成駅・二軒屋駅・地蔵橋駅）に白いポストを設置

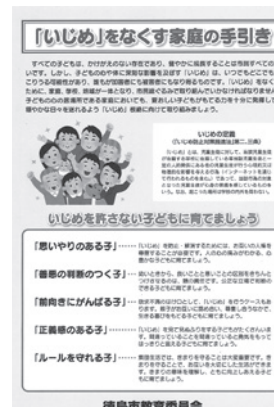
環境浄化活動



「相談ホットライン」リーフレット



「イカのおすし」クリアファイル



『いじめ』をなくす家庭の手引き

今日的な教育課題に対応する教育研究所

1 積極的・計画的な教職員の研究及び研修の推進

- (1) 委嘱研究所員による課題研究の推進
 - ・小中学校における委嘱研究所員による研究
- (2) 「OUR まち活性化」事業による実践研究の推進
 - ・社会科副読本「徳島市の暮らし」活用推進事業
 - ・環境教育副読本「徳島市の水と緑」活用推進事業
- (3) 研究成果の普及と研修への活用
 - ・研究紀要・教育論文等入賞作品集録の刊行
 - ・教育研究所報の発行
- (4) 学校現場の要望に応える調査研究及び研修の充実
 - ・研修会の開催（特別支援教育、ICT、外国語教育、不登校支援）
 - ・教育論文・実践記録・創案教具・自作教材の募集と選賞



「徳島市の暮らし」活用授業の様子

2 特別支援教育の推進

- (1) 特別支援教育推進事業の充実
 - ・特別支援教育の理解・啓発の推進
 - ・特別な支援の必要な幼児・児童生徒に対する適切な指導支援の充実
- (2) 教育相談及び教育支援の充実
 - ・関係機関との連携を密にした効果的な教育相談の充実
 - ・適切な教育支援を推進するための教育調査の実施

3 社会の変化に対応する教育の推進

- (1) 教育 DX の推進
 - ・教育 DX をふまえた ICT 環境の充実
 - ・教職員への ICT 活用研修会の実施
 - ・情報活用能力の育成および情報モラル教育の推進
- (2) 外国語教育の推進
 - ・ALT 派遣
 - ・小学校外国語教育サポーター派遣
 - ・教職員への研修の充実
 - ・国際理解、国際交流を推進するための各種活動への参加・協力
- (3) 環境教育および地域学習の推進



教育論文等入賞者表彰式

4 不登校対策の推進

- (1) 不登校対策推進事業の充実
 - ・不登校児童生徒に対する支援体制の充実
 - ・不登校に関する教育相談の充実
- (2) 不登校の未然防止、早期発見・早期対応への取組の推進

5 教育資料センターの充実

- (1) 学校教育に関する各種資料の収集・整備・提供
- (2) 学校教育に関する教材教具等の開発・制作・提供



適応指導推進施設



多目的室

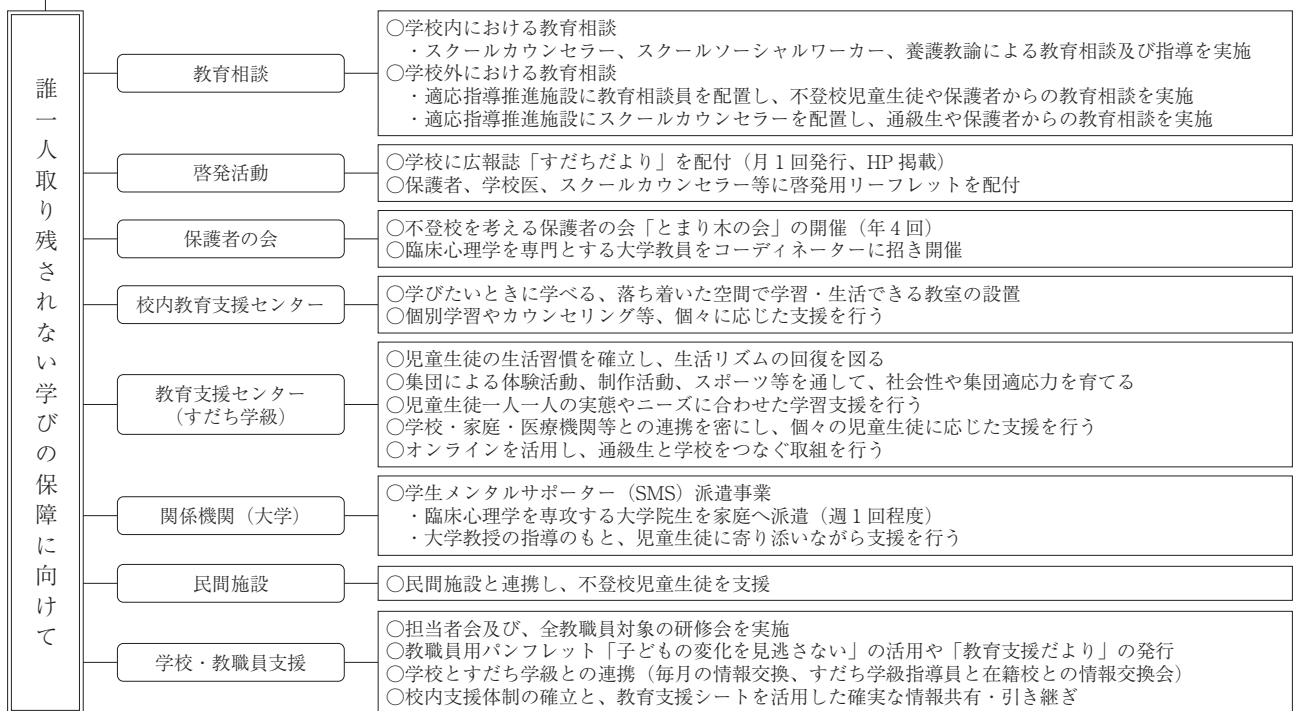


相談室

- ◆開館日
 - ・相談日時 ……………月～金曜日（8：30～17：00）
 - ・すだち学級開級日時 ……月～金曜日（8：30～14：00）
（木曜日は13：00まで）
 - ＊学年末・学年始、夏季・冬季に休業日を設ける。
- ◆休館日 …… 土曜日、日曜日、祝日、年末年始
- ◆施設概要
 - 敷地面積654.00㎡ 建物延床面積294.5㎡ 木造2階建
 - 1階 事務室 相談室 実習室 調理室 トイレ 等
 - 2階 多目的室 研修室 和室 洗面所 等
- ◆住 所 …… 徳島市上吉野町3丁目38番地
TEL 623-5150
FAX 623-5170

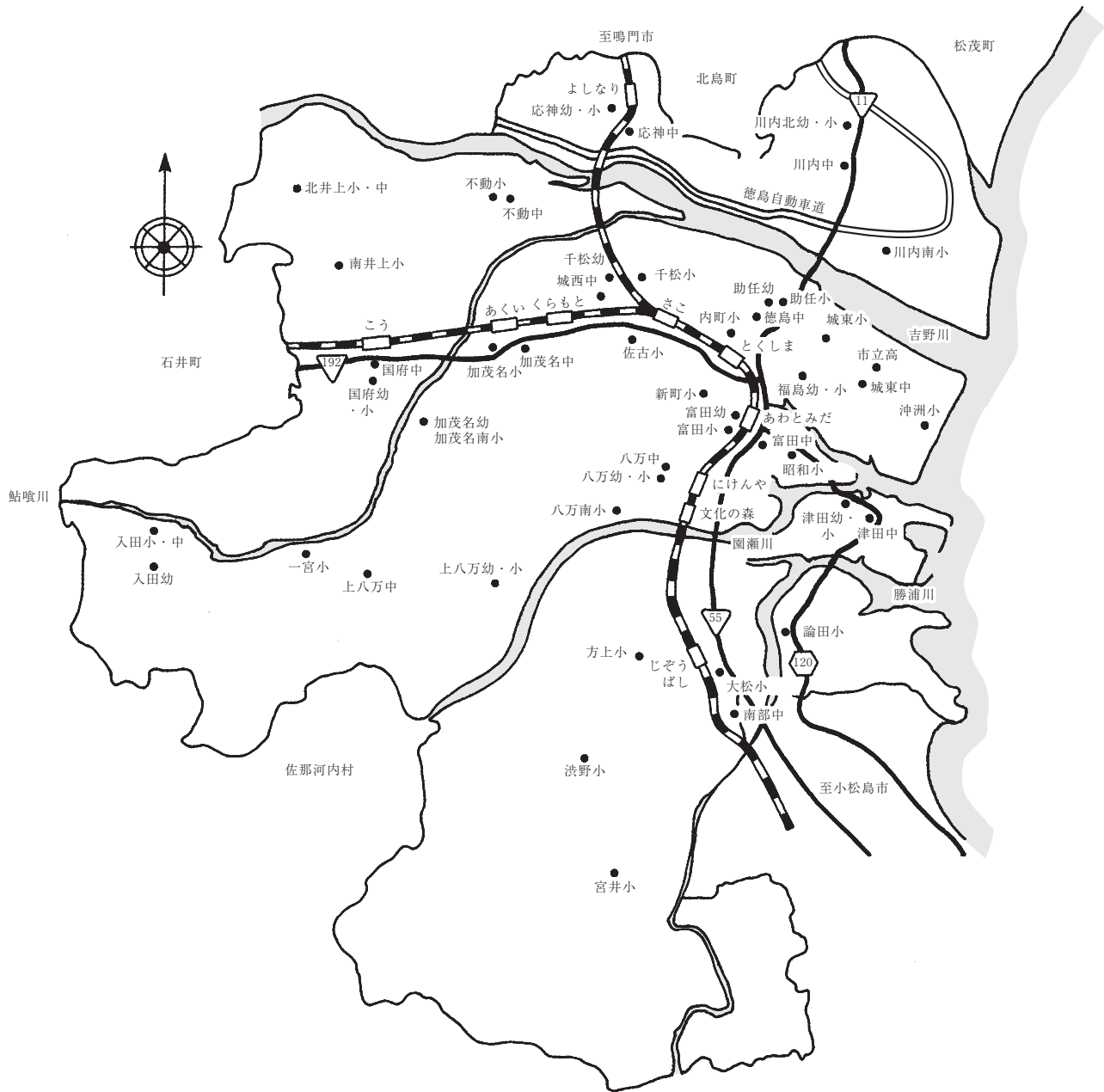
徳島市不登校対策推進事業の概要

不登校対策検討委員会 … 専門家に委員を委嘱し、本市の課題を協議



家庭・学校・関係機関・民間施設等との連携 … 県教育委員会、県立総合教育センター、関係部局等とのネットワークの構築

徳島市学校位置図



付 表

歴代教育委員ならびに教育長 ……	28
幼・小・中・高等学校のあらまし ……	30
学年別園児・児童・生徒数および教職員数 ……	33
園児・児童・生徒数の推移 ……	37
中学校・市立高等学校卒業生の進路状況 ……	38
園・学校施設 ……	39
奨学資金、学校給食費 ……	42
就学援助費の状況 ……	42・43
学校・園管理下における災害実態調査結果 ……	42・43
園児・児童・生徒体位の平均値一覧表 ……	44
教育集会所設置状況 ……	45
公民館設置状況 ……	46
図書館の蔵書冊数・登録者数等 ……	48
徳島市所在国・県・市指定文化財・登録有形文化財 ……	50
青少年育成補導センター補導・相談状況 ……	54



節分豆まき

○節分豆まき

徳島城博物館では、子どもたちに日本の伝統文化を学んでもらおうと、「節分豆まき」などの年中行事を教育普及事業に取り入れて開催しています。



○学校給食パネル展・学校給食フェアを開催

たべものクイズ、食育かるたとり、はし置きの制作などを実施しました。



歴代教育委員ならびに教育長

昭和27年10月5日公職選挙法に基づく教育委員の選挙が行われ、昭和31年10月1日任命制に変更された。
(●は委員長を、○は教育長を示す)

年	教 育 委 員	備 考
昭27	●山本 正雄 吉見 与平 糸林 為一 井村 清 米沢 正雄 (議会選出)	
昭28	●山本 正雄 糸林 為一 吉見 与平 井村 清 米沢 正雄 (議会選出) ○元木 菊茂	
昭29	●山本 正雄 糸林 為一 吉見 与平 井村 清 米沢 正雄 (議会選出) ○元木 菊茂	
昭30	●糸林 井村 清 吉見 与平 元木 菊茂 佐々木直太郎 (議会選出) ○元木 菊茂	昭30. 5. 14 佐々木直太郎選任
昭31	●市川 茂 児島 太郎 原 ムメ 美馬 麻次 ○岡島 幹雄	昭31. 10. 1 市川茂、児島太郎、原ムメ、岡島幹雄選任 9. 30 元木菊茂教育長退任 10. 10 岡島幹雄教育長に任命 11. 8 美馬麻次任命
昭32	●市川 茂 児島 太郎 原 ムメ 美馬 麻次 ○岡島 幹雄	
昭33	●市川 茂 児島 太郎 原 ムメ 美馬 麻次 ○岡島 幹雄	昭33. 9. 30 原ムメ退任
昭34	●美馬 麻次 石橋 直次 原 ムメ 市川 茂 ○岡島 幹雄	昭34. 9. 30 児島太郎退任 10. 1 石橋直次、原ムメ任命
昭35	●美馬 麻次 田中 豊 原 ムメ 桜木 寛行 ○鳥村 萬舞	昭35. 2. 1 石橋直次郎退任 4. 1 田中豊任命 9. 30 岡島幹雄、市川茂退任 12. 26 桜木寛行、鳥村萬舞任命 鳥村萬舞教育長に任命
昭36	●美馬 麻次 田中 豊 原 ムメ 桜木 寛行 ○鳥村 萬舞	
昭37	●美馬 麻次 田中 豊 原 ムメ 桜木 寛行 ○鳥村 萬舞	
昭38	●田中 豊 桜木 寛行 原 ムメ 美馬 麻次 ○鳥村 萬舞	昭38. 9. 30 原ムメ退任 10. 17 原ムメ任命
昭39	●田中 豊 橋 亮吉 原 ムメ 美馬 麻次 ○鳥村 萬舞	昭39. 12. 25 桜木寛行退任 12. 26 橋亮吉任命、鳥村萬舞再任
昭40	●橋 亮吉 田中 豊 原 ムメ 本田 益徳 ○鳥村 萬舞	昭40. 11. 7 美馬麻次退任 12. 21 本田益徳任命
昭41	●橋 亮吉 本田 益徳 原 ムメ 田中 豊 ○鳥村 萬舞	
昭42	●本田 益徳 四十宮惣一 仙谷真喜子 近藤 一雄 ○鳥村 萬舞	昭42. 2. 27 田中豊退任 3. 8 橋亮吉死去 3. 17 四十宮惣一任命 10. 16 原ムメ退任 10. 24 近藤一雄、仙谷真喜子任命 12. 16 鳥村萬舞退任 12. 29 近藤一雄教育長に任命
昭43	●本田 益徳 四十宮惣一 仙谷真喜子 秦 雅一 ○近藤 一雄	昭43. 12. 25 四十宮惣一退任 12. 26 秦雅一、中西正男任命
昭44	●本田 益徳 秦 雅一 仙谷真喜子 中西 正男 ○近藤 一雄	昭44. 12. 20 本田益徳退任 12. 21 大川正夫任命
昭45	●秦 雅一 中西 正男 仙谷真喜子 大川 正夫 ○近藤 一雄	
昭46	●秦 雅一 中西 正男 大川 正夫 仙谷真喜子 ○近藤 一雄	昭46. 10. 23 仙谷真喜子退任 10. 24 近藤一雄教育長に再任 10. 24 島田しゅん任命
昭47	●秦 雅一 中西 正男 大川 正夫 島田しゅん ○近藤 一雄	昭47. 12. 25 秦雅一、中西正男退任
昭48	●大川 正夫 島田しゅん 秦 雅一 速水 清一 ○根津 章延	昭48. 3. 31 近藤一雄退任 4. 6 秦雅一、速水清一、根津章延任命 4. 9 根津章延教育長に任命 12. 20 大川正夫退任 12. 24 椎野英二任命
昭49	●秦 雅一 島田しゅん 速水 清一 椎野 英二 ○富永 義明	昭49. 4. 1 根津章延退任 6. 1 富永義明任命 富永義明教育長に任命
昭50	●秦 雅一 速水 清一 椎野 英二 柳田喜美子 ○富永 義明	昭50. 10. 23 島田しゅん退任 10. 24 柳田喜美子任命
昭51	●秦 雅一 速水 清一 椎野 英二 柳田喜美子 ○富永 義明	
昭52	●行成 正春 椎野 英二 増本 治 柳田喜美子 ○富永 義明	昭52. 4. 5 秦雅一退任 4. 5 速水清一退任 4. 6 行成正春任命 4. 6 増本治任命 12. 23 椎野英二退任 12. 24 宇山久任命
昭53	●行成 正春 増本 治 柳田喜美子 宇山 久 ○富永 義明	
昭54	●行成 正春 増本 治 柳田喜美子 宇山 久 ○富永 義明	昭54. 10. 23 柳田喜美子退任 10. 23 富永義明退任 10. 24 岡田嘉行任命 10. 30 七條力教育長に任命
昭55	●増本 治 岡田 嘉行 行成 正春 宇山 久 ○七條 力	
昭56	●久木 吉春 宇山 久 板東 道子 山橋 賢一 ○七條 力	昭56. 4. 5 増本治退任 行成正春退任 4. 6 久木吉春任命 板東道子任命 6. 9 岡田嘉行退任 6. 20 山橋賢一任命 12. 23 宇山久退任
昭57	●久木 吉春 板東 道子 山橋 賢一 斎藤 義人 ○七條 力	昭57. 2. 24 斎藤義人任命
昭58	●久木 吉春 板東 道子 山橋 賢一 斎藤 義人 ○七條 力	昭58. 10. 24 山橋賢一再任 10. 30 七條力教育長に再任
昭59	●久木 吉春 板東 道子 山橋 賢一 斎藤 義人 ○七條 力	
昭60	●久木 吉春 山橋 賢一 斎藤 義人 澤田 順子 ○七條 力	昭60. 4. 5 板東道子退任 4. 6 久木吉春再任、澤田順子任命 12. 31 斎藤義人退任 七條力退任
昭61	●山橋 賢一 澤田 順子 多智花泰之 大久保久夫 ○久木 吉春	昭61. 1. 1 多智花泰之任命 久木吉春教育長に任命 1. 13 大久保久夫任命

年	教 育 委 員	備 考
昭62	●山橋 賢一 澤田 順子 多智花泰之 大久保久夫 ○久木 吉春	昭62.10.30 山橋賢一再任 多智花泰之再任
昭63	●山橋 賢一 澤田 順子 多智花泰之 大久保久夫 ○久木 吉春	
平元	●山橋 賢一 澤田 順子 多智花泰之 大久保久夫 ○久木 吉春	平元.4.6 久木吉春再任、澤田順子再任 久木吉春教育長に再任
平2	●山橋 賢一 澤田 順子 多智花泰之 大久保久夫 ○久木 吉春	平2.1.13 大久保久夫再任 12.31 久木吉春退任
平3	●山橋 賢一 多智花泰之 大久保久夫 澤田 順子 ○小林 實	平3.1.1 小林實教育長職務代理者任命 4.1 小林實任命 4.2 小林實教育長に任命 7.10 大久保久夫退任 9.27 山田喜三郎任命 10.30 山橋賢一再任 多智花泰之再任
平4	●山橋 賢一 多智花泰之 澤田 順子 山田喜三郎 ○小林 實	
平5	●山橋 賢一 多智花泰之 澤田 順子 山田喜三郎 ○小林 實	平5.4.6 小林實再任、澤田順子再任、小林實教育長に再任
平6	●佐伯 儀邦 多智花泰之 澤田 順子 堺 克由 ○小林 實	平6.1.13 山田喜三郎再任 6.24 山田喜三郎退任 9.27 山橋賢一退任 9.28 佐伯儀邦任命 12.26 堺克由任命
平7	●佐伯 儀邦 堺 克由 澤田 順子 三井 良造 ○小林 實	平7.10.29 多智花泰之退任 10.30 堺克由再任 10.30 三井良造任命
平8	●佐伯 儀邦 堺 克由 澤田 順子 三井 良造 ○小林 實	
平9	●佐伯 儀邦 堺 克由 三井 良造 原田 寛子 ○小林 實	平9.4.5 澤田順子退任 4.6 小林實再任、小林實教育長に再任、原田寛子任命
平10	●本生 隆次 堺 克由 三井 良造 原田 寛子 ○小林 實	平10.1.12 佐伯儀邦退任 1.13 本生隆次任命 6.30 小林實退任 7.1 柏木雅雄任命 7.2 柏木雅雄教育長に任命
平11	●本生 隆次 堺 克由 三井 良造 原田 寛子 ○柏木 雅雄	平11.10.30 堺克由再任、三井良造再任
平12	●本生 隆次 堺 克由 三井 良造 原田 寛子 ○柏木 雅雄	
平13	●本生 隆次 堺 克由 三井 良造 原田 寛子 ○柏木 雅雄	平13.4.6 柏木雅雄再任、原田寛子再任 柏木雅雄教育長に再任
平14	●本生 隆次 堺 克由 三井 良造 原田 寛子 ○柏木 雅雄	平14.1.13 本生隆次再任
平15	●本生 隆次 堺 克由 三井 良造 原田 寛子 ○柏木 雅雄	平15.10.30 堺克由再任、三井良造再任
平16	●本生 隆次 堺 克由 三井 良造 原田 寛子 ○柏木 雅雄	
平17	●本生 隆次 堺 克由 三井 良造 原田 寛子 ○大栗 敏治	平17.4.5 柏木雅雄退任 4.6 大栗敏治任命、原田寛子再任 大栗敏治教育長に任命
平18	●西岡 幹朗 堺 克由 三井 良造 原田 寛子 ○大栗 敏治	平18.1.12 本生隆次退任 1.13 西岡幹朗任命
平19	●西岡 幹朗 堺 克由 三井 良造 原田 寛子 ○大栗 敏治	平19.7.24 三井良造退任 10.29 堺克由退任 10.30 白川剛久、濱野正裕任命
平20	●西岡 幹朗 原田 寛子 白川 剛久 濱野 正裕 ○大栗 敏治	
平21	●西岡 幹朗 白川 剛久 濱野 正裕 中村 久子 ○石井 博	平21.4.5 大栗敏治退任、原田寛子退任 4.6 石井博任命、中村久子任命、石井博教育長に任命
平22	●西岡 幹朗 白川 剛久 濱野 正裕 中村 久子 ○石井 博	平22.1.13 西岡幹朗再任
平23	●西岡 幹朗 白川 剛久 濱野 正裕 中村 久子 ○石井 博	平23.10.29 白川剛久退任 10.30 濱野正裕再任 10.30 木下成三任命
平24	●西岡 幹朗 濱野 正裕 中村 久子 木下 成三 ○石井 博	
平25	●西岡 幹朗 濱野 正裕 中村 久子 木下 成三 ○石井 博	平25.4.6 石井博再任、中村久子再任 石井博教育長に再任
平26	●佐藤 文子 濱野 正裕 中村 久子 木下 成三 ○石井 博	平26.1.12 西岡幹朗退任 1.13 佐藤文子任命 1.14 佐藤文子委員長に任命 10.29 木下成三退任 10.30 濱野正裕再任
平27	●佐藤 文子 濱野 正裕 中村 久子 木下 成三 ○石井 博	10.30 湊暁美任命
平28	●佐藤 文子 濱野 正裕 湊 暁美 坂田 大輔 ○石井 博	平28.3.31 中村久子退任 4.1 坂田大輔任命
平29	●石井 博 佐藤 文子 濱野 正裕 湊 暁美 ○坂田 大輔	平29.4.6 石井博教育長に再任、坂田大輔再任 9.30 濱野正裕退任 10.1 網師本祐季任命
平30	○石井 博 河村 誠一 湊 暁美 坂田 大輔 網師本祐季	平30.1.12 佐藤文子退任 1.13 河村誠一任命
平31	○石井 博 河村 誠一 湊 暁美 坂田 大輔 網師本祐季	令元.6.30 網師本祐季退任 7.1 大杉麻弥任命 10.30 湊暁美再任、大杉麻弥再任
令2	○松本 賢治 河村 誠一 湊 暁美 坂田 大輔 大杉 麻弥	令2.4.5 石井博退任 4.6 河村誠一教育長職務代理者就任 5.9 松本賢治教育長に任命
令3	○松本 賢治 河村 誠一 湊 暁美 坂田 大輔 大杉 麻弥	令3.4.6 坂田大輔再任
令4	○松本 賢治 河村 誠一 湊 暁美 坂田 大輔 大杉 麻弥	令4.1.13 河村誠一再任
令5	○松本 賢治 河村 誠一 湊 暁美 坂田 大輔 大杉 麻弥	令5.5.9 松本賢治教育長に再任 令5.10.29 湊暁美退任、大杉麻弥退任 令5.10.30 小橋千映任命、坂口裕昭任命
令6	○松本 賢治 藤田 完 坂田 大輔 小橋 千映 坂口 裕昭	令6.3.31 河村誠一退任 令6.4.1 藤田完任命

幼稚園のあらまし

(令和6年5月1日現在)

事項 園名	園長名	所在地	電話番号	創立年月	園児数	学級数	職員数	園医	園歯科医	園薬剤師
富田	齋藤大輔	富田橋2丁目28番地	623 - 2680	明 42. 6	5	2	3	3	1	1
福島	木村佳代子	福島一丁目7番53号	652 - 6814	大 14. 1	58	7	15	3	1	1
助任	米原貴美枝	北前川町2丁目10番地	652 - 6635	昭 12. 5	73	6	14	3	1	1
津田	永井武	津田西町二丁目5番34号	662 - 0558	昭 8. 2	9	2	3	3	1	1
加茂名	梅岡真理	鮎喰町2丁目11番地の1	632 - 2594	昭 21. 9	63	7	15	3	1	1
八万	小川恵子	城南町四丁目1番56号	653 - 2071	昭 24. 4	89	7	16	3	1	1
千松	松家敬子	南矢三町一丁目7番68号	631 - 6773	昭 17. 10	113	10	19	3	1	1
上八万	谷口早代	上八万町樋口151番地の1	668 - 0831	昭 28. 5	7	2	3	3	1	1
入田	大平和哉	入田町笠木11番地	644 - 0350	昭 24. 6	5	2	3	3	1	1
川内北	中川理栄	川内町大松21番地の3	665 - 0109	昭 4. 5	52	6	15	3	1	1
応神	田浦良浩	応神町吉成字長田93番地の1	641 - 1080	昭 6. 4	6	2	3	3	1	1
国府	有持信子	国府町中62番地の2	642 - 1182	昭 9. 9	84	8	16	3	1	1
合計					564	61	125	36	12	12

小学校のあらまし

(令和6年5月1日現在)

事項 校名	校長名	所在地	電話番号	創立年月	児童数	学級数	特別支援学級 (再掲)	職員数	学校医	学校歯科医	学校薬剤師
内町	松永健治	徳島町城内1番地の15	622 - 0742	明 4. 6	280	14	3	25	4	1	1
新町	林哲史	東山手町2丁目25番地	622 - 3348	明 9. 4	80	8	2	16	4	1	1
佐古	竹内照記	南佐古四番町1番32号	622 - 7878	明 7. 10	525	24	6	38	8	2	1
富田	齋藤大輔	中央通3丁目15番地	622 - 8010	明 7. 2	238	14	4	24	5	1	1
福島	寺井孝文	福島一丁目7番28号	622 - 8197	明 6. 2	408	22	9	37	5	1	1
城東	榎本孝裕	住吉三丁目2番5号	652 - 0555	昭 37. 5	298	16	4	28	4	1	1
助任	井上圭三	下助任町1丁目1番地	622 - 8375	明 4. 11	860	31	5	53	8	2	1
津田	永井武典	津田西町二丁目5番27号	662 - 0559	明 6. 3	504	24	6	40	6	2	1
昭和	坂東明典	中昭和町5丁目60番地	652 - 8079	明 8. 10	389	18	5	29	5	1	1
沖洲	米田直紀	南沖洲二丁目2番4号	664 - 0321	明 8. 5	548	22	4	37	5	1	1
加茂名	奥村兆男	庄町5丁目19番地	631 - 3487	明 6. 3	396	19	6	32	4	2	1
加茂名南	黒田博章	鮎喰町2丁目11番地の88	633 - 1611	平 元. 4	600	30	11	48	5	1	1
八万	榎村洋子	城南町4丁目1番52号	652 - 5049	明 23. 5	652	28	9	47	6	2	1
八万南	大知大	八万町橋本111番地	668 - 4782	昭 52. 4	648	26	4	41	7	1	1
千松	山崎眞弘	南田宮四丁目5番5号	631 - 3944	明 4. 6	855	34	8	57	9	2	1
大松	下山敬子	大松町上野神9番地	669 - 0814	明 7. 1	436	19	4	32	4	1	1
論田	熊山剛	論田町本浦上9番地	662 - 0402	明 7. 2	377	17	4	28	4	1	1
方上	吉田勝重	北山町下地1番地	669 - 0404	明 26. 5	160	8	2	17	3	1	1
宮井	谷田裕之	多家良町小路地45番地	645 - 0005	明 8. 9	75	8	2	16	3	1	1
洪野	平山康史	洪野町西池35番地の1	645 - 0003	昭 61. 4	258	15	3	26	3	1	1
不動	熊井美樹	不動本町2丁目133番地	631 - 0521	明 9. 6	43	8	2	16	3	1	1
上八万	谷口早代	上八万町樋口52番地	668 - 0702	明 6. 3	325	16	4	27	4	1	1
一宮	松尾みゆき	一宮町東丁224番地	644 - 0033	明 6. 5	29	8	2	14	3	1	1
入田	大平和哉	入田町春日180番地の1	644 - 0053	明 7. 1	48	7	1	13	3	1	1
川内北	麻植稔夫	川内町大松133番地	665 - 0007	明 6. 10	555	24	6	42	5	1	1
川内南	菊本佳孝	川内町宮島本浦5番地	665 - 0957	明 6. 4	173	9	3	20	4	1	1
応神	田浦良浩	応神町吉成字西吉成91番地の1	641 - 1081	明 6. 2	181	11	4	20	4	1	1
国府	蔭山善宏	国府町中61番地の1	642 - 1013	明 8. 7	757	35	11	55	6	2	1
北井上	豊田佳男	国府町西黒田字南傍示205番地の2	642 - 1004	明 9. 10	112	8	2	17	4	1	1
南井上	榎本久美	国府町日開1007番地の2	642 - 1085	明 8. 12	418	19	6	30	4	1	1
合計					11,228	542	142	925	142	37	30

中学校のあらまし

(令和6年5月1日現在)

事項 校名	校長名	所在地	電話番号	創立年月	生徒数	学級数	特別支援学級 (再掲)	職員数	学校医	学校歯科医	学校薬剤師
徳島	安西政和	中前川町3丁目16番地	623 - 1371	昭 23. 4	556	18	2	41	7	2	1
城	大栗一敏	南矢三町2丁目7番77号	631 - 5543	昭 22. 4	616	23	5	47	6	2	1
富田	松尾真千子	中昭和町3丁目77番地	623 - 3737	昭 22. 4	364	17	5	36	6	1	1
城	木屋村泰子	安宅3丁目2番76号	622 - 2413	昭 22. 4	675	26	5	53	8	2	1
津田	川中善暢	津田西町二丁目2番14号	662 - 0054	昭 22. 4	265	12	3	29	6	2	1
加茂	名根正明	庄町1丁目76番地の1	631 - 8686	昭 22. 4	464	19	5	41	8	1	1
八万	林義勝	城南町三丁目4番22号	652 - 2048	昭 22. 4	615	23	4	41	6	2	1
南	部滝川尚	勝占町外敷地62番地	669 - 0724	昭 28. 4	657	24	4	47	8	2	1
不	動岩佐隆義	不動本町2丁目124番地	631 - 0221	昭 22. 4	17	5	2	16	3	1	1
上	八万谷口睦子	下町本丁131番地	644 - 0050	昭 22. 4	155	8	2	21	4	1	1
入	田遠藤明子	入田町春日181番地の1	644 - 0153	昭 22. 4	33	5	2	13	3	1	1
川	内布川美保	川内町竹須賀151番地	665 - 3471	昭 22. 4	393	16	3	32	5	1	1
応	神安西栄美	応神町吉成字長田130番地の1	641 - 1019	昭 22. 4	86	5	2	15	4	1	1
国	府澤口博之	国府町府中68番地の1	642 - 1403	昭 25. 4	519	21	6	41	6	2	1
北	井上嶋田聡	国府町西黒田字南傍示202番地	642 - 1034	昭 22. 4	61	5	2	15	3	1	1
合	計				5,476	227	52	488	83	22	15

高等学校のあらまし

(令和6年5月1日現在)

事項 校名	校長名	所在地	電話番号	創立年月	生徒数	学級数	職員数	学校医	学校歯科医	学校薬剤師
徳島市立	米延賢治	北沖洲一丁目15番60号	664 - 0111	昭 37. 4	937	24	92	5	1	1

ALTを除く

園児数及び教職員数

(令和6年5月1日現在)

事項 園名	3歳児		4歳児		5歳児		小計		特別支援学級		合計		教職員				
	園児数	組数	園児数	組数	園児数	組数	園児数	組数	園児数	組数	園児数	組数	園長	教諭	助教諭	事務員	計
富田			2	1	3	1	5	2			5	2	(1)	2	1	0	3
福島	14	1	13	1	24	1	51	3	7(10) ことば	3(1) ことば	58	7	1	7	6	1	15
助任	16	1	22	1	29	1	67	3	6	3	73	6	1	6	6	1	14
津田			7	1	2	1	9	2			9	2	(1)	2	1	0	3
加茂名	19	1	19	1	18	1	56	3	7(5) ことば	3(1) ことば	63	7	1	7	6	1	15
八万	24	1	30	2	29	1	83	4	6(11) ことば	2(1) ことば	89	7	1	8	6	1	16
千松	29	2	37	2	39	2	106	6	8	4	113	10	1	11	7	0	19
上八万			4	1	3	1	7	2			7	2	(1)	2	1	0	3
入田			3	1	2	1	5	2			5	2	(1)	2	1	0	3
川内北	18	1	16	1	14	1	48	3	4(4) ことば	2(1) ことば	52	6	1	7	6	1	15
応神			2	1	4	1	6	2			6	2	(1)	2	1	0	3
国府	23	1	18	1	35	2	76	4	8(6) ことば	3(1) ことば	84	8	1	8	6	1	16
合計	143	8	173	14	202	14	518	36	46(36) ことば	20(5) ことば	564	61	7	64	48	6	125

小学校児童数

(令和6年5月1日現在)

事項 校名	1年		2年		3年		4年		5年		6年		特別支援学級		合計	
	児童数	組数	児童数	組数	児童数	組数	児童数	組数	児童数	組数	児童数	組数	児童数	組数	児童数	組数
内町	34	1	42	2	47	2	52	2	41	2	52	2	12	3	280	14
新町	13	1	9	1	13	1	13	1	13	1	12	1	7	2	80	8
佐古	75	3	76	3	75	3	90	3	96	3	81	3	32	6	525	24
富田	37	2	40	2	35	1	36	2	49	2	28	1	13	4	238	14
福島	70	3	59	2	59	2	53	2	51	2	68	2	48	9	408	22
城東	40	2	49	2	47	2	45	2	40	2	47	2	30	4	298	16
助任	125	4	139	4	134	4	146	5	135	4	146	5	35	5	860	31
津田	73	3	80	3	78	3	80	3	77	3	84	3	32	6	504	24
昭和	52	2	59	2	53	2	62	2	65	2	65	3	33	5	389	18
沖洲	77	3	81	3	88	3	101	3	74	3	103	3	24	4	548	22
加茂名	72	3	52	2	67	2	53	2	69	2	51	2	32	6	396	19
加茂名南	110	4	84	3	85	3	89	3	86	3	87	3	59	11	600	30
八万	100	3	98	3	120	4	83	3	99	3	104	3	48	9	652	28
八万南	112	4	111	4	119	4	102	3	110	4	72	3	22	4	648	26
千松	133	4	137	4	142	5	134	4	141	5	128	4	40	8	855	34
大松	71	3	78	3	62	2	75	3	66	2	63	2	21	4	436	19
論田	70	2	45	2	54	2	72	3	49	2	59	2	28	4	377	17
方上	28	1	16	1	24	1	23	1	25	1	33	1	11	2	160	8
宮井	13	1	11	1	13	1	8	1	9	1	15	1	6	2	75	8
渋野	37	2	39	2	37	2	43	2	42	2	47	2	13	3	258	15
不動	6	1	6	1	7	1	6	1	3	1	3	1	12	2	43	8
上八万	55	2	39	2	57	2	57	2	53	2	44	2	20	4	325	16
一宮	2	1	3	1	4	1	3	1	5	1	7	1	5	2	29	8
入田	8	1	9	1	6	1	6	1	7	1	11	1	1	1	48	7
川内北	78	3	76	3	79	3	96	3	90	3	96	3	40	6	555	24
川内南	24	1	31	1	27	1	26	1	25	1	22	1	18	3	173	9
応神	35	2	25	1	21	1	27	1	22	1	30	1	21	4	181	11
国府	108	4	114	4	122	4	107	4	110	4	129	4	67	11	757	35
北井上	15	1	16	1	16	1	21	1	22	1	14	1	8	2	112	8
南井上	64	2	66	2	58	2	63	2	69	3	58	2	40	6	418	19
合計	1,737	69	1,690	66	1,749	66	1,772	67	1,743	67	1,759	65	778	142	11,228	542

小学校児童数及び教職員数

(令和6年5月1日現在)

事項 校名	児童・学級数		教 職 員 数														合計	
	児童数	組数	校長	副校長	教頭	主幹 教諭	指導 教諭	教諭	講師	養護 教諭	養 護 助教諭	計	県 費		市 費			計
													事務職員	栄養職員	事務員	調理員		
内 町	280	14	1		1			17	1	1		21	1		1	2	4	25
新 町	80	8	1		1			10		1		13	1		1	1	3	16
佐 古	525	24	1		1	1	1	23	4	1		32	1	1	1	3	6	38
富 田	238	14	1		1		1	14	2	1		20	1		1	2	4	24
福 島	408	22	1		1			24	4	1		31	1	1	1	3	6	37
城 東	298	16	1		1			17	3	1		23	1		1	3	5	28
助 任	860	31	1		2		1	34	3	2		43	2	1	2	5	10	53
津 田	504	24	1		2		1	23	5	1		33	1	1	1	4	7	40
昭 和	389	18	1		1			18	2	1		23	1	1	1	3	6	29
沖 洲	548	22	1	1				25	3	1		31	1	1	1	3	6	37
加 茂 名	396	19	1		1			19	5	1		27	1		1	3	5	32
加 茂 名 南	600	30	1		2		1	26	9	1		40	2	1	1	4	8	48
八 万	652	28	1		2		1	28	5	1		38	2	1	2	4	9	47
八 万 南	648	26	1		2			25	4	1		33	1	1	2	4	8	41
千 松	855	34	1		2		1	37	4	2		47	2	1	2	5	10	57
大 松	436	19	1		1		1	19	4	1		27	1		1	3	5	32
論 田	377	17	1		1			17	3	1		23	1		1	3	5	28
方 上	160	8	1		1			9	1	1		13	1		1	2	4	17
宮 井	75	8	1		1			9	1	1		13	1		1	1	3	16
渋 野	258	15	1		1			14	5	1		22	1		1	2	4	26
不 動	43	8	1		1	1		9		1		13	1		1	1	3	16
上 八 万	325	16	1		1			16	3	1		22	1		1	3	5	27
一 宮	29	8	1		1			6	1	1		10	1		1	2	4	14
入 田	48	7	1		1			5	2	1		10	1		1	1	3	13
川 内 北	555	24	1		2			23	8	1		35	1	1	1	4	7	42
川 内 南	173	9	1		1			11	2	1		16	1		1	2	4	20
応 神	181	11	1		1			10	3	1		16	1		1	2	4	20
国 府	757	35	1		2			34	7	2		46	2	1	2	4	9	55
北 井 上	112	8	1		1			9	1	1		13	1		1	2	4	17
南 井 上	418	19	1		1		1	18	3	1		25	1		1	3	5	30
合 計	11,228	542	30	1	37	2	9	549	98	33		759	35	12	35	84	166	925

中学校生徒数及び教職員数

(令和6年5月1日現在)

事項 校名	1年		2年		3年		特別支援学級		合計	
	生徒数	組数	生徒数	組数	生徒数	組数	生徒数	組数	生徒数	組数
徳島	192	6	166	5	190	5	8	2	556	18
城西	223	7	193	6	174	5	26	5	616	23
富田	112	4	112	4	121	4	19	5	364	17
城東	219	7	217	7	213	7	26	5	675	26
津田	69	3	92	3	85	3	19	3	265	12
加茂名	157	5	144	5	138	4	25	5	464	19
八万	192	6	216	7	185	6	22	4	615	23
南部	211	7	222	7	204	6	20	4	657	24
不動	10	1	1	1	3	1	3	2	17	5
上八万	50	2	50	2	46	2	9	2	155	8
入田	7	1	9	1	13	1	4	2	33	5
川内	116	4	143	5	118	4	16	3	393	16
応神	27	1	24	1	23	1	12	2	86	5
国府	164	5	162	5	165	5	28	6	519	21
北井上	20	1	14	1	21	1	6	2	61	5
合計	1,769	60	1,765	60	1,699	55	243	52	5,476	227

(令和6年5月1日現在)

事項 校名	教職員数														合計	
	校長	副校長	教頭	主幹教諭	指導教諭	教諭	講師	養護教諭	養護助教諭	計	県費		市費			計
											事務職員	栄養職員	事務員	調理員		
徳島	1		2			28	4	1		36	2	1	2		5	41
城西	1		2		1	31	5	2		42	2	1	2		5	47
富田	1	1	1	1	1	23	3	1		32	1	1	2		4	36
城東	1		2	1	1	37	4	2		48	2	1	2		5	53
津田	1		1	1		21		1		25	1		1	2	4	29
加茂名	1		2			30	2	1		36	2	1	2		5	41
八万	1		2		1	31	2	1		38	1	1	1		3	41
南部	1		2			34	3	2		42	2	1	2		5	47
不動	1		1			10		1		13	1		1	1	3	16
上八万	1		1		1	13		1		17	1		1	2	4	21
入田	1		1			8		1		11	1		1		2	13
川内	1		2			24	1	1		29	1	1	1		3	32
応神	1		1		1	6	2	1		12	1		1	1	3	15
国府	1		2	1	1	29	3	1		38	1	1	1		3	41
北井上	1		1			9		1		12	1		1	1	3	15
合計	15	1	23	4	7	334	29	18		431	20	9	21	7	57	488

徳島市立高等学校生徒数及び教職員数

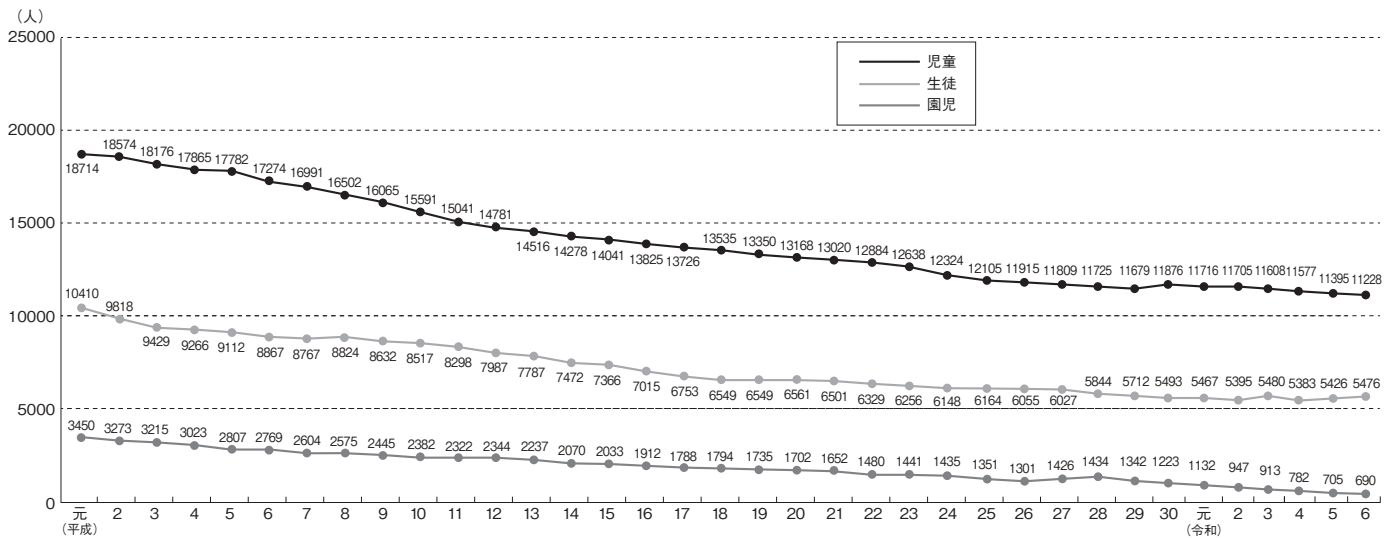
(令和6年5月1日現在)

事 項	1 年 生		2 年 生		3 年 生		合 計	
	生 徒 数	学 級 数	生 徒 数	学 級 数	生 徒 数	学 級 数	生 徒 数	学 級 数
合 計	321	8	298	8	318	8	937	24

事 項	教 職 員 数														
	校 長	副 校 長	教 頭	主 幹 教 諭	指 導 教 諭	教 諭	養 護 教 諭	実 習 主 任	実 習 助 手	講 師	養 護 助 教 諭	I C T 支 援 員	事 務	事 務 補 助	計
合 計	1	0	2	1	1	53	1	0	2	17	1	1	10	2	92

ALTを除く。

園児・児童・生徒数の推移



中学校卒業生の進路状況

(令和6年5月1日現在)

年度	卒業生数	進学者数		就職者数		その他		年度	卒業生数	進学者数		就職者数		その他	
		人員	比率%	人員	比率%	人員	比率%			人員	比率%	人員	比率%	人員	比率%
平 14	2,476	2,426	98.0	13	0.5	37	1.5	平 25	2,103	2,077	98.7	12	0.6	14	0.7
平 15	2,575	2,529	98.3	19	0.7	27	1.0	平 26	1,981	1,967	99.3	4	0.2	10	0.5
平 16	2,423	2,372	97.9	26	1.1	25	1.0	平 27	2,081	2,071	99.6	5	0.2	5	0.2
平 17	2,342	2,315	98.8	14	0.6	13	0.6	平 28	1,994	1,982	99.3	7	0.4	5	0.3
平 18	2,257	2,228	98.7	18	0.7	11	0.4	平 29	1,946	1,940	99.7	2	0.1	4	0.2
平 19	2,156	2,121	98.4	5	0.2	30	1.4	平 30	1,900	1,897	99.8	0	0.0	3	0.2
平 20	2,147	2,118	98.6	12	0.6	17	0.8	令 元	1,858	1,851	99.6	1	0.1	6	0.3
平 21	2,242	2,223	99.2	11	0.5	8	0.4	令 2	1,728	1,722	99.6	1	0.1	5	0.3
平 22	2,181	2,166	99.3	5	0.2	10	0.5	令 3	1,886	1,875	99.4	3	0.2	8	0.4
平 23	2,089	2,077	99.4	6	0.3	6	0.3	令 4	1,785	1,772	99.3	6	0.3	7	0.4
平 24	2,071	2,057	99.3	2	0.1	12	0.6	令 5	1,827	1,810	99.1	1	0.1	16	0.8

徳島市立高等学校卒業生の進路状況

(令和6年5月1日現在)

() は合格者数

令和4年度	進路先 性別等	大 学				短期大学	専門学校	就 職	そ の 他	合 計
		国立大学	公立大学	私立大学	計					
度	男 子	46(47)	3(4)	63(107)	112(158)	2	6	2	10	132
	女 子	49(50)	8(9)	91(138)	148(197)	4	14	1	12	179
	計	95(97)	11(13)	154(245)	260(355)	6	20	3	22	311
	過 年 度 生	12(12)	1(1)	6(30)	19(43)	0	0	0	0	19

令和5年度	進路先 性別等	大 学				短期大学	専門学校	就 職	そ の 他	合 計
		国立大学	公立大学	私立大学	計					
度	男 子	55(56)	7(7)	64(111)	126(174)	0	8	5	8	147
	女 子	41(42)	19(21)	50(112)	110(175)	4	18	1	10	143
	計	96(98)	26(28)	114(223)	236(349)	4	26	6	18	290
	過 年 度 生	8(8)	1(1)	3(20)	12(29)	0	0	0	1	13

園・学校施設

1 幼稚園 (令和6年5月1日現在)

園名	保育室	リズム室	計	園舎面積 m ²				園地面積 m ²
				鉄筋	鉄骨その他	木造	計	
富田	2	1	3	750		71	821	2,735
福島	5	1	6	793	16		809	3,238
助任	4	1	5	1,066			1,066	2,493
津田	2	1	3	1,132	14		1,146	2,702
加茂名	4	1	5	886			886	2,409
八万	6	1	7	1,202			1,202	1,504
千松	7	1	8	1,284			1,284	3,096
上八万	2	1	3	627			627	2,328
入田	2	1	3	397		15	412	1,842
川内北	5	1	6	929	56		985	3,015
応神	3	1	4	608	30		638	1,804
国府	4	1	5	1,108			1,108	3,583
計	46	12	58	10,782	116	86	10,984	30,749

2 小 学 校 (令和6年5月1日現在)

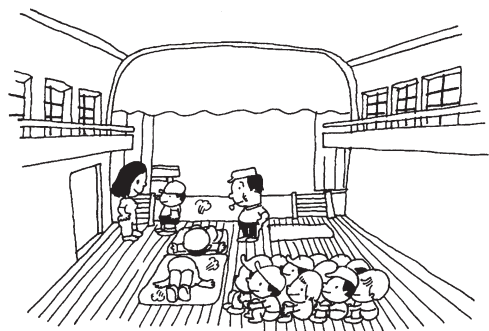
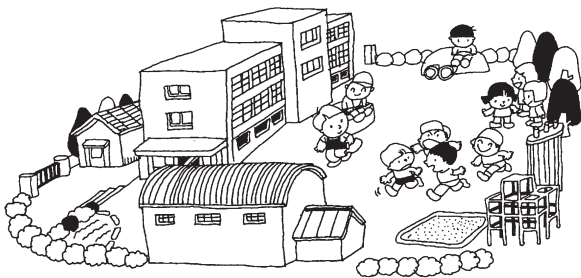
学 校 名	校 舎 面 積 m ²				屋 体 面 積 m ²	プ ー ル m	校 地 面 積 m ²
	鉄 筋	鉄骨その他	木 造	計			
内 町	4,642			4,642	725	25	15,030
新 町	2,879			2,879	725	25	16,194
佐 古	5,759	15		5,774	1,049	25	19,511
富 田	5,032	53		5,085	919	25	15,760
福 島	4,543	12		4,555	919	25	15,363
城 東	4,682	13	37	4,732	1,215	25	14,678
助 任	5,547	39		5,586	1,049	25	16,114
津 田	7,224		49	7,273	1,164	25	20,106
昭 和	3,888		33	3,921	725	25	12,852
沖 洲	6,236			6,236	1,576	25	12,732
加 茂 名	4,777	51		4,828	774	25	21,034
加 茂 名 南	5,164			5,164	919	25	18,465
八 万	5,602	30		5,632	966	25	17,418
八 万 南	4,766	120		4,886	720	25	18,140
千 松	6,481	43	13	6,537	1,164	25	23,970
大 松	3,181	156	42	3,379	919	25	13,608
論 田	3,576	81		3,657	919	25	11,187
方 上	1,533	279		1,812	680	25	8,869
宮 井	1,842	48		1,890	894	25	13,356
洪 野	2,718	371		3,089	692	25	16,336
不 動	2,432			2,432	576	25	13,957
上 八 万	3,737	49	51	3,837	680	25	11,358
一 宮	2,085			2,085	680	25	11,239
入 田	1,594			1,594		25	9,005
川 内 北	4,101	254		4,355	775	25	17,764
川 内 南	2,512	106		2,618	956	25	13,081
応 神	3,567	50		3,617	877	25	18,505
国 府	5,249	44		5,293	805	25	15,572
北 井 上	2,929	51		2,980	919	25	11,598
南 井 上	3,137	49	50	3,236	680	25	16,587
計	121,415	1,914	275	123,604	25,661		459,389

3 中学校 (令和6年5月1日現在)

学校名	校舎面積 m ²				屋体面積 m ²	プール m	校地面積 m ²
	鉄筋	鉄骨その他	木造	計			
徳島	6,258			6,258	1,138		23,430
城西	7,344	95		7,439	1,555	25	29,852
富田	7,074	35		7,109	1,222	50	40,569
城東	7,677	114		7,791	1,222	25	30,677
津田	4,160	41		4,201	1,138	50	17,956
加茂名	5,069		51	5,120	1,222	25	24,593
八万	6,323	164		6,487	1,222	25	18,767
南部	5,531	45	44	5,620	1,222	25	23,809
不動	2,618		51	2,669	665	25	10,591
上八万	2,982	27		3,009	680	25	11,150
入田	1,590		5	1,595	615		5,018
川内	4,935			4,935	816		14,178
応神	2,652			2,652	720	25	18,481
国府	5,318	50		5,368	1,222	25	17,321
北井上	2,336	8		2,344	624		14,067
計	71,867	579	151	72,597	15,283		300,459

4 高等学校 (令和6年5月1日現在)

学校名	校舎面積 m ²				屋体面積 m ²	校地面積 m ²
	鉄筋	鉄骨その他	木造	計		
市立高校	10,045	3,810		13,855	6,548	46,023



令和5年度就学援助費の状況

区 分	学用品等、通学用品費、 校外活動費		修 学 旅 行 費		通 学 費		新入学児童生徒等 学用品費等	
	人 員	金 額	人 員	金 額	人 員	金 額	人 員	金 額
小 学 校	1,177	17,173,990	250	5,654,669	0	0	167	9,028,020
中 学 校	724	17,961,800	259	14,688,590	0	0	277	17,322,000
合 計	1,901	35,135,790	509	20,343,259	0	0	444	26,350,020

奨 学 資 金

徳島市奨学金

(1) 奨学生の資格 大学

- ① 大学入学の日の前日まで引き続き1年以上本市に居住していること
- ② その生計維持者が本市に居住していること
- ③ 修学の能力を有すること
- ④ 経済的理由により就学が困難であること

(2) 貸付募集人員及び貸付金額

学校種別	区分	1人当たり貸付金額	募 集 人 員
大 学	(県内)	月額 20,000円	20人以内
	(県外)	月額 30,000円	

徳島市学校給食費

(令和6年6月改定 単位：円)

区 分	小 学 校	中 学 校
パンまたは米飯代	68.09	72.91
ミルク代	65.91	65.91
おかず代	184.00	224.18
計	318.00	363.00

小・中学校、幼稚園及び徳島市立高等学校の管理下における災害実態調査結果（令和5年度）

区分 月	災害発生の場所							災害発生の場合						
	教 室	体育館 屋内運動場	廊下・階段 昇降口	運動場 園 庭	体育・遊戯 施 設	学校内 その他	学校外	授業中 体 育	授業中 他教科等	特別活動	学校行事	課外指導	休憩時	
4	5	12	5	32	0	0	14	9	2	4	0	26	16	
5	9	32	18	65	0	1	27	29	9	7	20	39	39	
6	19	28	18	33	5	4	20	28	7	9	2	33	40	
7	7	18	13	25	4	0	10	14	4	6	3	27	20	
8	1	6	0	11	0	0	9	0	1	1	0	22	0	
9	11	36	10	45	1	0	19	31	9	8	8	32	23	
10	15	41	10	74	0	1	20	47	10	6	11	31	49	
11	14	30	15	38	0	2	16	31	8	8	2	24	33	
12	7	36	9	32	0	1	20	27	5	9	14	21	21	
1	12	30	12	43	0	2	18	35	8	11	2	21	27	
2	10	32	7	32	0	0	10	33	5	6	1	15	25	
3	14	32	7	38	0	0	15	29	4	6	4	31	27	
計	124	333	124	468	10	11	198	313	72	81	67	322	320	

(単位：人、円)

医 療 費		給 食 費		総 額
人 員	金 額	人 員	金 額	
59	1,084,537	1,166	61,898,040	94,839,256
27	396,926	704	41,025,356	91,394,672
86	1,481,463	1,870	102,923,396	186,233,928

(数字は件数)

登下校時	負傷・疾病の種類							月 間 災害発生 件 数
	骨 折	捻 挫	挫 傷 打 撲	挫 創	切 創	その他 負 傷	疾 病	
11	12	17	20	3	0	10	6	68
9	38	28	38	7	0	24	17	152
8	34	26	34	6	3	17	7	127
3	15	14	26	8	3	8	3	77
3	6	7	3	1	1	2	7	27
11	31	24	38	7	0	16	6	122
7	37	34	40	14	1	13	22	161
9	31	25	36	3	1	13	6	115
8	19	23	40	4	0	6	13	105
13	22	30	33	10	2	11	9	117
6	21	19	34	4	3	4	6	91
5	30	18	36	5	1	8	8	106
93	296	265	378	72	15	132	110	1,268

令和5年度 身長・体重 平均値一覧

性別	学校別	年齢	身長 (cm)			体重 (kg)		
			市	県	全国	市	県	全国
男子	幼稚園	3	96.3	令和6年4月公表予定	令和7年2月公表予定	14.7	令和6年4月公表予定	令和7年2月公表予定
		4	103.4			16.8		
		5	111.2			19.3		
	小学校	6	116.6			21.9		
		7	122.4			24.6		
		8	128.2			27.6		
		9	133.9			31.8		
		10	139.4			35.5		
		11	145.4			39.4		
		中学校	12			153.3		
	13		161.2			51.5		
	14		165.5			56.4		
	女子	幼稚園	3			95.7		
4			103.0	16.5				
5			109.3	18.6				
小学校		6	115.8	21.3				
		7	121.6	24.0				
		8	127.4	27.1				
		9	134.2	31.1				
		10	140.4	34.9				
		11	147.5	40.5				
		中学校	12	151.8	44.5			
13			154.8	48.3				
14			156.0	50.0				

※学校保健安全法施行規則の一部改正に伴い、平成28年度からは座高測定を除く。

※徳島市及び徳島県は、全児童・生徒の保健統計

※全国は文部科学省学校保健統計調査（速報値）

令和5年度 児童・生徒 新体力テストの平均値一覧

男子

学年	種 目 別 平 均 値								体 力 合計点
	握力 (kg)	上体 起こし (回)	長座 体前屈 (cm)	反復 横とび (点)	20m シャトルラン (回)	50m 走 (秒)	立ち 幅とび (cm)	ソフト・ハンド ボール投げ (m)	
小3				33.90		10.10	134.72	14.30	
小4	13.90	16.84	31.43	38.90	38.67	10.03	141.72	16.75	47.30
小5	16.03	18.26	32.34	43.43	47.62	9.60	151.25	20.76	52.51
小6	18.58	20.44	34.12	45.23	56.06	9.14	161.36	24.29	58.09
中1	24.23	21.95	40.33	48.90	61.69	8.66	182.90	18.09	33.64
中2	29.95	25.24	44.31	52.95	78.20	7.89	199.68	21.78	42.69
中3	34.38	26.80	50.26	55.07	82.07	7.58	210.05	23.52	48.80
高1	36.94	28.69	47.74	58.90	88.56	7.54	223.51	26.80	52.50
高2	38.42	29.90	47.19	60.23	101.20	7.03	228.77	29.18	57.84

※ボール投げ種目は、小学生がソフトボール投げ、中学生・高校生がハンドボール投げ

女子

学年	種 目 別 平 均 値								体 力 合計点
	握力 (kg)	上体 起こし (回)	長座 体前屈 (cm)	反復 横とび (点)	20m シャトルラン (回)	50m 走 (秒)	立ち 幅とび (cm)	ソフト・ハンド ボール投げ (m)	
小3				32.01		10.81	126.88	9.07	
小4	13.68	16.04	34.86	36.64	30.83	10.18	137.05	11.32	47.98
小5	15.97	17.70	36.68	40.81	38.55	9.81	145.97	13.81	54.14
小6	18.71	18.58	39.00	41.96	43.42	10.31	153.27	15.41	58.22
中1	21.74	18.26	42.88	44.29	39.80	9.27	162.40	11.02	41.13
中2	23.90	20.74	48.31	47.47	50.66	8.89	170.25	13.30	49.45
中3	24.97	20.79	49.90	47.46	48.70	8.88	171.35	13.63	50.22
高1	25.26	22.48	47.13	51.35	48.78	9.07	176.35	14.36	51.80
高2	26.06	23.48	48.12	50.19	53.35	8.63	178.92	14.48	54.64

※ボール投げ種目は、小学生がソフトボール投げ、中学生・高校生がハンドボール投げ

教育集会所設置状況

集会所名	所在地	電 話	建 物 面 積	集会所名	所在地	電 話	建 物 面 積
延 命 教育集会所	徳島市国府町	642-3278	木造平屋建 132.49㎡	芝 原 教育集会所	徳島市国府町	642-2155	鉄筋3階建の 2階 175.094㎡
不 動 教育集会所	徳島市不動東町	631-4121	鉄筋3階建の 2階と別館含む 354.75㎡	明 善 教育集会所	徳島市八万町	668-3002	鉄筋平屋建 115.00㎡
一 宮 教育集会所	徳島市一宮町	644-2212	鉄筋3階建の 3階と別館含む 319.38㎡	応 神 教育集会所	徳島市応神町	641-0317	鉄筋3階建の 2階 213.875㎡
鮎 喰 教育集会所	徳島市庄町	632-5545	鉄筋2階建の 2階と 1階の一部 318.11㎡	北 島 田 教育集会所	徳島市北島田町	632-8300	鉄筋2階建の 2階と1階の 一部 153.23㎡

公民館設置の状況 (令和6年4月1日現在)

館名		所在地	設置年月日	土地
川 応 住	内 神 吉・城 東	川内町沖島 260 番地	S 30. 3. 31	市 有 地
		応神町吉成字西吉成 91 番地の 5 (コミセン内)	S 28. 6. 1	市 神 小 用 地
		住吉 4 丁目 4 番 25 号 (コミセン内)	H 19. 10. 1	市 有 地
加 不	茂 名 動	庄町 5 丁目 48 番地の 5 (コミセン内)	S 25. 4. 1	市 有 地
		不動本町 2 丁目 178 番地の 1 (コミセン内)	S 38. 12. 31	市 有 地
新 西	町 富 田	東山手町 2 丁目 25 番地	S 25. 4. 1	新 町 小 用 地
		弓町 1 丁目 17 番地 (コミセン内)	S 25. 4. 1	市 有 地
方 洪 飯	上 野 谷	北山町下地 1 番地 (徳島市方上小学校内)	S 26. 4. 1	方 上 小 用 地
		洪野町宮前 138 番地	S 26. 4. 1	旧 洪 野 小 用 地
		飯谷町上里 38 番地の 1	S 26. 4. 1	市 有 地
分 館	加茂名 蔵 本	蔵本元町 3 丁目 60 番地	S 29. 10. 15	市 有 地
	〃 島 田	北島田町 1 丁目 11 番地	S 38. 2. 9	神 社 用 地
	〃 名 東 3 丁 目	名東町 3 丁目 176 番地の 3	S 39. 12. 25	市 有 地
	不 動 西 町	不動西町 4 丁目 2186 番地の 2	S 38. 3. 30	市 有 地

建					物			電 話
構 造					面 積 (延㎡)	総工費 (千円)	建築年月日	
鉄	筋	2	階	建	925.36	134,000	S53. 3. 20	6 6 5 - 3 8 4 3
鉄	骨	2	階	建	570.00	245,460	H 5. 3. 20	6 4 1 - 4 3 0 7
鉄	骨	2	階	建	843.15	323,643	H19. 7. 31	6 5 6 - 6 6 7 8
鉄	筋	2	階	建	1,065.28	309,196	H 3. 10. 7	6 3 1 - 1 7 7 8
鉄	骨	平	屋	建	595.32	313,545	H 4. 9. 30	6 3 1 - 9 6 4 9
鉄	筋	2	階	建	636.00	82,252	S54. 3. 31	6 2 6 - 5 4 2 8
鉄	筋	2	階	建	764.77	612,684	H12. 9. 30	6 2 3 - 5 4 8 2
鉄	骨	2	階	建	322.67	28,260	S60. 1. 7	6 6 9 - 1 7 4 5
鉄	骨	平	屋	建	275.26	32,030	H15. 3. 25	6 4 5 - 1 1 8 0
鉄	筋	2	階	建	342.16	18,190	S55. 3. 31	6 4 5 - 0 3 2 9
鉄	骨	2	階	建	216.14	12,167	S46. 9. 30	
木	造	平	屋	建	110.96	15,212	H 4. 2. 10	
木	造	平	屋	建	69.30	550	S40. 3. 31	
鉄	骨	2	階	建	97.85	12,320	H 1. 3. 27	

図書館の蔵書冊数・登録者数等

1 蔵書冊数

(令和6年4月1日現在)

	館 内				巡 回 文 庫		合 計
	一 般	児 童	郷 土 資 料	参 考 図 書	一 般	児 童	
0 総 記	8,002	1,380	2,912	1,523	708	491	15,016
1 哲 学	16,144	1,135	603	207	2,767	762	21,618
2 歴 史 地 理	25,366	4,241	4,078	1,228	3,460	1,755	40,128
3 社 会 科 学	46,470	5,643	5,755	2,012	5,150	1,030	66,060
4 自 然 科 学	26,202	7,857	1,072	992	3,907	2,849	42,879
5 工 学 技 術	25,964	3,567	1,242	426	12,396	1,192	44,787
6 産 業	11,724	1,899	1,165	597	2,005	447	17,837
7 芸 術	26,025	6,493	1,564	534	4,965	2,537	42,118
8 語 学	4,786	1,769	147	683	717	588	8,690
9 文 学	106,800	31,754	4,731	379	39,533	11,238	194,435
C 紙 芝 居	0	2,651	0	0	0	2,150	4,801
E 絵 本	0	39,409	0	0	0	21,077	60,486
M マ ン ガ	1,184	2,005	0	0	28	3,174	6,391
A V	3,205	1,629	0	0	0	0	4,834
計	301,872	111,432	23,269	8,581	75,636	49,290	570,080

2 図書の移動状況

	令和4年度 蔵書数	令和5年度 受入冊数			令和5年度 除籍冊数	令和5年度末 蔵書数	構 成 比 (%)
		購 入	寄 贈	計			
0 総 記	14,540	595	88	683	207	15,016	2.6
1 哲 学	21,092	872	25	897	371	21,618	3.8
2 歴 史 地 理	39,413	1,467	83	1,550	835	40,128	7.0
3 社 会 科 学	65,165	2,665	141	2,806	1,911	66,060	11.6
4 自 然 科 学	41,695	1,890	30	1,920	736	42,879	7.5
5 工 学 技 術	44,081	1,838	49	1,887	1,181	44,787	7.9
6 産 業	17,379	702	25	727	269	17,837	3.1
7 芸 術	41,170	1,524	65	1,589	641	42,118	7.4
8 語 学	8,341	412	6	418	69	8,690	1.5
9 文 学	189,709	7,390	157	7,547	2,821	194,435	34.1
C 紙 芝 居	4,790	105	1	106	95	4,801	0.9
E 絵 本	59,035	2,287	40	2,327	876	60,486	10.6
M マ ン ガ	6,534	166	0	166	309	6,391	1.1
A V	4,763	163	21	184	113	4,834	0.9
計	557,707	22,076	731	22,807	10,434	570,080	100.0

3 利用状況 (令和5年度)

① 登録者数	区 分	一 般	児 童	計
	館 内	107,954	10,186	118,140
	巡 回 文 庫	17,336	1,418	18,754
	計	125,290	11,604	136,894
② 貸出冊数	館 内	517,888	326,346	844,234
	巡 回 文 庫	71,822	51,465	123,287
	配 本 所	8,247	19,831	28,078
	計	597,957	397,642	995,599

③ 希望図書件数	
区 分	件 数
館 内	172,673
巡 回 文 庫	9,158
計	181,831

④ レファレンス件数	
317	

注：①登録者数は令和5年度末までの累計

4 移動図書館いずみ号巡回地区

(令和6年4月1日現在)

地 域 名	箇所数	地 域 名	箇所数
内 町	1	勝 占	7
新 町	1	多 家 良	5
西 富 田	1	不 動	1
佐 古	5	上 八 万	3
東 富 田	1	入 田	1
渭 東	4	川 内	7
渭 北	3	応 神	2
津 田	6	国 府	3
昭 和	2	南 井 上	3
沖 洲	5	北 井 上	2
加 茂 名	8	計 23 地域 82 箇所	
八 万	7		
加 茂	4		

徳島市所在国・県・市指定文化財・登録有形文化財

1 国指定文化財

(令和6年4月1日現在)

種別	名称	員数	所在地または 収蔵施設	所有者または 管理者	指定年月日	
有形重要 文化財	建造物	丈六寺三門 附棟札一枚	丈六町	丈六寺	昭28. 3. 31	
		丈六寺観音堂 附棟札七枚	〃	〃	〃	
		丈六寺本堂(元方丈) 附棟札一枚	〃	〃	〃	
		丈六寺経蔵(旧僧堂) 附棟札五枚	〃	〃	〃	
		一宮神社本殿 附棟札九枚	一富宮町	一宮神社	平10. 12. 25	
	歴史資料	三河家住宅	〃	一富宮町	徳島市	平5. 4. 20
		附 岩屋一棟、外便所一棟、門及び塀二基	〃	徳島市	徳島市	平19. 12. 4
	彫刻	絵画	絹本著色 細川成之像	丈六町	丈六寺	昭42. 6. 15
		木造	地藏菩薩半跏像	福島二丁目	東照寺	明44. 8. 9
			聖観音坐像	〃	〃	〃
如意輪観音坐像			多良町	如意輪寺	〃	
書跡	紙本墨書 聖徳太子傳曆	2 卷	奈良国立博物館	本願寺	明43. 8. 29	
	歴史資料	徳島藩御召鯨船千山丸 船尾に安政四年九月の刻銘がある	1 艘	徳島城博物館	徳島市	平8. 6. 27
民俗文化財	重要有形民俗文化財	大鯛の舞台 阿波人形師(天狗屋)の製作用具及び製品 附 販売関係資料 51点	1 棟 1,107点	八多町 天狗久資料館	五王神社 徳島市	平10. 12. 16 平14. 2. 12
	重要無形民俗文化財	阿波人形浄瑠璃	-	徳島市ほか	(財)阿波人形会 浄瑠璃振興会	平11. 12. 21
記念物	史跡	徳島藩主蜂須賀家墓所 徳島城跡 渋野丸山古墳 阿波遍路道 大日寺境内 地藏寺境内 焼山寺道 一宮道 常楽寺境内 恩山寺道 立江寺道 鶴林寺道 太龍寺道 かも道 太龍寺境内 いわや道 平等寺道 雲辺寺道	- - 1 基 -	下助任町ほか 徳島町 徳島野町ほか 国府町ほか	徳島市 〃 徳島市ほか	平14. 9. 20 平18. 1. 26 平21. 2. 12 平22. 8. 5 (令3.3.26追加指定)
		名勝	旧徳島城表御殿庭園 阿波国分寺庭園	- -	徳島町 国府町	徳島市 国分寺

2 国選定保存技術

種別	名称	員数	所在地	所有者	指定年月日
選定保存技術	阿波藍製造	-	応神町ほか	吉田愛二ほか (阿波藍製造技術保存会)	昭53. 5. 9

3 国認定重要美術品

種別	名称	員数	所在地	所有者	指定年月日	
文有文化財形	書跡	紙本墨書 大般若経第二百十四残卷	1 巻	徳島県立博物館	徳島県	昭9. 3. 20
		紙本墨書 日野資名消息(正中元年十二月十五日)	1 幅	〃	〃	昭12. 5. 12
	考古資料	袈裟褌文銅鐸(阿南市椿町曲出土)	1 口	八百屋町	個人蔵	昭9. 11. 12

4 県指定文化財

種別	名称	員数	所在地または 収蔵施設	所有者または 管理者	指定年月日	
有形重要 文化財	建造物	竹林院十三層塔	1 基	八万町	竹林院	昭30. 7. 15
		丈六寺書院 附棟札一枚	1 棟	丈六町	丈六寺	昭34. 6. 12
		丈六寺徳雲院 附棟札一枚	〃	〃	〃	〃
	絵画	新町橋渡初之図 蜂須賀家旧蔵全国名勝絵巻 祖谷山絵巻 光格上皇修学院御幸儀杖図 柳橋水車図六曲屏風 鳴門十二勝真景図巻 蜂須賀正勝画像 朝鮮通信使蜂須賀家川御座船図 「柳に水車図・桐花図」杉戸絵 真言宗小野流相承祖師像	1 幅	徳島城博物館	個人蔵	昭34. 9. 11
			2 巻	徳島県立博物館	徳島県	昭42. 12. 19
			2 巻	〃	〃	昭44. 3. 22
			3 巻	〃	〃	昭47. 3. 17
			1 巻	徳島城博物館	徳島市	平9. 3. 25
			1 巻	〃	〃	平20. 2. 1
			1 幅	〃	〃	平20. 3. 28
			2 面	〃	〃	平24. 5. 1
			2 枚4 面	〃	〃	平25. 2. 13
1 幅	国府町	井戸寺	平29. 2. 20			

種 別	名 称	員 数	所在地または 収 蔵 施 設	所有者または 管 理 者	指定年月日	
有 形 文 化 財	彫 刻	日光菩薩・月光菩薩	2 軀	国 府 町	井 戸 寺	昭33. 7. 18
		線刻 阿弥陀如来坐像	1 軀	〃	個 人 蔵	昭42. 1. 17
		木造 男神坐像	〃	一 宮 町	國 中 神 社	昭46. 8. 10
		木造 如来形立像	〃	〃	〃	〃
		木造 十一面観音立像	〃	徳島県立博物館	青 蓮 院	昭58. 3. 29
	工 芸 品	刀 表銘 小林伊勢守國輝於椿泊造之 裏銘 寶永四年丁亥年仲春吉日	1 口	国 府 町	個 人 蔵	昭28. 1. 13
		刀 大摺上無銘(伝福岡一文字)	〃	南 仲 之 町	〃	〃
		刀 表銘 古銘恒次 裏銘 土肥真了揚之	〃	西 須 賀 町	〃	〃
		刀 表銘 正保二年国宥難先人貞恒奔命 東都中村作州錢以此刀遂克解紛而皈是 以歴世傳寶焉云 裏銘 文化五年戊辰春九世孫長谷川 貞順謹誌	〃	上 板 町	〃	〃
		刀一(徳島県第一二二号)	〃	徳島県立博物館	徳 島 県	〃
		脇指 表銘 大和守安定	〃	〃	〃	〃
		脇指 表銘 備州長船盛光 裏銘 應永廿二年八月日	〃	新 蔵 町	個 人 蔵	昭28. 7. 21
		刀 表銘 伊勢守國輝於阿州椿泊作之 裏銘 元禄十丁巳曆初秋森氏村建	〃	〃	〃	〃
		脇指 表銘 津田越前守助廣	〃	〃	〃	〃
		脇指 表銘 延寶三年二月日	〃	〃	〃	〃
		脇指 表銘 粟田口近江守忠綱	〃	〃	〃	〃
		刀 表銘 井上和泉守国貞 裏銘 (菊紋)寛文十一年八月日	〃	銀 座	〃	〃
		短刀 表銘 備州長船祐光 裏銘 文明三年八月日	1 揃	吉 野 本 町	〃	〃
		脇差 銘 阿州海部住藤原氏吉	1 双	徳島県立博物館	徳 島 県	〃
		観松斎蒔絵の鞍と鐙		徳島城博物館	徳 島 市	昭28. 1. 13
波濤蒔絵鐙		〃	〃	平9. 12. 26		
書 跡	弁顕密二教論卷上	1 卷	徳島県立博物館	竹 林 院 県	昭30. 5. 6	
	中林梧竹作品および関係資料	〃	県立文学書道館	徳 島 〃	昭34. 9. 11	
	飯尾常房書跡集 附楠長語書跡	〃	徳島県立博物館	徳 島 〃	〃	
	阿波志	12 冊	徳島城博物館	徳 島 市 県	昭43. 12. 6	
	飯尾常房書状 短冊(雑物、舟中暮春)	書状1点 短冊2点	徳島県立博物館	徳 島 〃	昭44. 3. 22	
	細川成之書跡	4 点	〃	〃	昭51. 4. 6	
	細川澄元書跡	1 通	〃	〃	〃	
飯尾常房	書状1通 短冊4枚	〃	〃	昭55. 12. 18		
考古資料	袈裟襷文銅鐸(小松島市勢合出土)	1 口	徳島県立博物館	徳 島 県	昭28. 7. 21	
	樋殿谷出土蔵骨器関係資料	18 点	〃	〃	昭37. 5. 11	
歴史資料	袈裟襷文銅鐸(徳島市安都真出土)	4 口	〃	個 人 蔵	昭46. 8. 10	
	袈裟襷文銅鐸(徳島市名東遺跡出土)	1 口	徳島城博物館	徳島市教育委員会	平9. 3. 25	
無 形 文 化 財	新町橋渡初之図	1 幅	中 通 町	個 人 蔵	昭34. 9. 11	
	板東俘虜収容所関係資料	7 点	徳島県立文書館	徳 島 県	令1. 10. 8	
	10 点					
工 芸 技 術	阿波正藍しじら織	-	国 府 町	長尾織布合名会社 代表 長尾 伊太郎	昭38. 6. 18 令1. 10. 1 (追加認定)	
	阿波正藍染法	-	国 府 町	岡本織布工場 代表 岡本 政和	昭43. 6. 7	
	阿波藍の注染	-	佐 古 七 番 町	古庄 紀治	平30. 3. 30	

種 別	名 称	員 数	所在地または 所 収 蔵 施 設	所有者または 管 理 者	指定年月日	
民 俗 文 化 財	阿波人形浄瑠璃人形頭 一役頭 (姐己) 銘 阿州和田天狗屋久義作	1 個	郷土文化会館	(株)徳島県文化振興財団	昭28. 7. 21	
	阿波人形浄瑠璃人形頭 一役頭 (太公望) 銘 阿州和田村天狗屋久義作之 明治三十一年九月吉日年四十才	〃	徳島県立博物館	徳島バス株式会社	〃	
	阿波人形浄瑠璃人形頭 女房頭 (政岡) 銘 徳島縣名東郡國府町大字和田村 天狗屋久吉年五十二才作之 明治四拾三年十一月吉日	〃	〃	〃	〃	
	阿波人形浄瑠璃人形頭 角目頭 (熊谷) 銘 徳島縣名東郡國府町大字和田天狗屋久 吉作五十七才 大正四年三月吉日	〃	北 田 宮	個 人 蔵	〃	
	阿波人形浄瑠璃人形頭 女房頭 (政岡) 銘 徳島縣名東郡國府町大字和田天狗屋久 吉作之五十三才 明治四拾四年六月吉日	〃	徳島県立博物館	徳 島 県	昭29. 1. 29	
	阿波人形浄瑠璃人形頭 角目頭 (金藤次) 銘 徳島縣名東郡國府町和田 天狗屋久吉作 昭和四年秋	〃	〃	〃	〃	
	阿波人形浄瑠璃人形頭 娘頭 (八重垣姫) 銘 徳島縣名東郡國府町天狗屋久吉之作 明治四十三年一月	〃	〃	〃	〃	
	天狗久旧工房及び製作用具、製品並びに生活 関連資料	1 棟及び 用具272点 製品726点 資料一式 405点	天 狗 久 資 料 館	徳 島 市	平13. 9. 11	
	阿波古式打毬関係資料	〃	徳島県立博物館	徳 島 県	平18. 11. 21	
	財	無形民俗 文 化 財	津田の盆踊り	-	津 田 町 保 存 会	平14. 5. 7
宅宮神社の神踊り			-	上 八 万 町 保 存 会	平22. 2. 18	
阿波木偶「三番叟まわし」			-	国 府 町 保 存 会	平27. 2. 12	
記 念 物	史 跡	洪野の古墳	1 件	洪 野 町	徳 島 市	昭28. 1. 13
		阿波国分寺跡	〃	国 府 町	徳 島 市	昭28. 7. 21
		入田の瓦窯跡	〃	入 田 町	徳 島 市	〃
		矢野の古墳	1 基	国 府 町	徳 島 市	〃
		袋井用水の水源池	1 件	袋 井 町	〃	〃
		一宮城跡	〃	一 宮 町	〃	昭29. 8. 6
丈六寺	〃	丈 六 町	丈 六 寺	昭34. 6. 12		

5 市指定文化財

種 別	名 称	員 数	所在地または 所 収 蔵 施 設	所有者または 管 理 者	指定年月日	
有 形 文 化 財	建 造 物	八幡神社随臣門	1 棟	伊 賀 町	八 幡 神 社	昭38. 4. 27
		三島神社の狛犬	1 棟	西 大 工 町	三 島 神 社	〃
		観音寺本堂	1 棟	勢 見 町	観 音 寺	昭45. 11. 16
	絵 画	春日鹿曼荼羅図	1 幅	奈良国立博物館	本 願 寺 蔵	昭38. 4. 27
		阿波盆踊図	〃	新 蔵 町	〃	昭38. 12. 3
		鷹図	〃	住 吉 三 丁 目	〃	〃
		徳島盂蘭盆組踊之図	1 巻	国 府 町	〃	昭43. 10. 16
		参勤交代渡海図	1 双	徳 島 城 博 物 館	蓮 花 寺	平12. 3. 29
		絹本著色 隆三世明王像	1 幅	国 府 町	常 楽 寺	平13. 12. 26
		絹本著色 薬師三尊十二神将像	〃	〃	〃	〃
養性軒十六詩画巻	1 巻	徳 島 城 博 物 館	徳 島 市	平20. 3. 27		
紙本著色 宮嶋金毘羅神社縁起絵巻(納箱入) 附 祭祠儀式行列・頭人名面2巻	2 巻	〃	金刀比羅神社	平22. 10. 22		
彫 刻	木造 釈迦如来坐像	1 軀	福 島 一 丁 目	青 蓮 院	昭53. 12. 21	
	木造 阿弥陀如来坐像	〃	南 島 田 町	本 願 寺	昭59. 4. 24	
	木造 阿弥陀如来立像	〃	入 田 町	建 治 寺	平 6. 2. 22	
	石造 聖観音立像	〃	国 府 町	芝原観音堂地区	平 9. 9. 24	
	木造 四天王立像	4 軀	多 家 良 町	如 意 輪 寺	平16. 3. 25	
	木造 弘法大師坐像	1 軀	〃	〃	令 3. 8. 20	
	附 豊座一基、沓一對、水瓶一口	〃	〃	〃	〃	

種 別	名 称	員 数	所在地または 収 蔵 施 設	所有者または 管 理 者	指定年月日	
有形 文化 財	工 芸 品	金梨地左卍紋散蒔絵飾太刀拵・太刀 雲版 紫糸威大鍔 花鳥十二ヶ月図小柄	1 腰 1 面 1 領 12 点	徳島城博物館 徳島六町館 徳島城博物館 〃	徳島市 六島市 徳島市 〃	平5. 11. 26 平6. 2. 22 平13. 12. 26 〃
	書 跡	旧勝占村関係古地図ならびに記録一括 大蔵経 飯尾常房書状	130 点 1,968 冊 1 通	徳島城博物館 徳島六町館 国 府 町	徳島市 六島市 個人 蔵	昭42. 4. 14 昭47. 8. 24 昭52. 12. 27
	考古資料	石造板碑阿弥陀三尊立像 威徳院の板碑 木偶 剣形木製品 徳島惣構跡(中徳島町2丁目・徳島町2丁目)出土木簡	1 基 2 基 1 点 〃 57 点	方 上 町 国 府 町 徳島城博物館 〃 徳島市文化財整理室	神 光 寺 威 徳 院 徳島市教育委員会 〃 〃	昭52. 8. 31 昭55. 5. 26 平5. 11. 26 〃 平24. 7. 27
無形 文化 財	工芸技術	筒描阿波藍染	-	南佐古六番町	古庄輝亘	平29. 1. 27
民俗 文化 財	有形民俗 文化財	犬飼の舞台襖	53 組 199 枚	八 多 町	五王神社	平16. 10. 28
	無形民俗 文化財	洪野の三番叟踊	-	洪 野 町	八幡神社	昭42. 11. 8
		犬飼農村舞台の襖からくり	-	八 多 町	犬飼農村舞台保存会	平10. 4. 22
佐野塚の獅子舞		-	国 府 町	佐野塚獅子舞保存会	平22. 4. 22	
七丁原の獅子舞	-	応 神 町	七 成 会	〃		
記 念 物	史 跡	城山の貝づか 穴不動古墳	3 ケ 所 1 基	徳 島 町 名 東 町	徳 島 市 地 蔵 院	昭38. 4. 27 平14. 2. 25
	名 勝	観音寺書院の庭園	-	勢 見 町	観 音 寺	昭47. 8. 24
	天 然 記 念 物	城山の原生林 春日の大樟 速雨神社のクスノキ 別宮八幡神社のクスノキ	- 1 本 1 樹 〃	徳 島 町 入 田 町 八 多 町 応 神 町	徳 島 市 天 神 社 速 雨 社 別 宮 八 幡 社	昭38. 4. 27 〃 平14. 2. 25 〃

6 登録文化財

種 別	名 称	員 数	所在地または 収 蔵 施 設	所有者または 管 理 者	指定年月日		
有形 文化 財	建 造 物	徳島市水道局佐古配水場	ポンプ場 水源 集水井	1 棟 〃 〃	南佐古六番町	徳島市上下水道局	平9. 5. 7 平10. 10. 9 〃
		高原ビル		1 棟	東 船 場 町	株式会社国際	平9. 7. 15
		勢玉	酒 蔵 A 酒 蔵 B 事務所棟 煙 突	1 棟 〃 〃 1 基	福 島 一 丁 目	株式会社勢玉	平11. 8. 23
		高橋家住宅	主 屋 藍 西 寝 納 蔵	1 棟 〃 〃 〃 1 基	南 矢 三 町	個人所有	平11. 8. 23
		原田家住宅	主 屋	1 棟	かちどき橋3丁目	個人所有	平12. 4. 28
		和田の屋本館下棟		1 棟	眉山町大滝山	個人所有	平23. 1. 26
		常楽寺	本 堂 大 師 堂	1 棟 〃	国 府 町	常 楽 寺	平23. 7. 25
		佐藤家住宅	隠 居 屋 門 柱	1 棟 1 基	入 田 町	個人所有	平26. 4. 25
		徳島県立城北高等学校人形会館		1 棟	北 田 宮 4 丁 目	徳 島 県	平27. 8. 4
		蔵珠院	茶 室 まい込み泉	1 棟 1 基	国 府 町	蔵 珠 院	令3. 10. 14
		旧西野家住宅 (徳島県立阿波十郎兵衛屋敷)	辰巳座敷 長 屋 門	1 棟 〃	川 内 町	徳 島 県	令6. 3. 6
民 俗 文 化 財	有形民俗 文化財	阿波木偶の門付け用具	163 点	国 府 町	阿波木偶 箱まわし保存会	平21. 3. 11	
記 念 物	遺跡関係	南海地震徳島県地震津波碑	-	南沖洲町一丁目ほか	蛭子神社ほか	平29. 10. 13	

街頭補導少年の行為別・学職別・年齢別状況（令和5年4月～令和6年3月分）

（上段は総数、下段は女子で内数）

徳島市青少年育成補導センター

学職・年齢別 行為別		総 数	学 職 別							有 職 少 年	無 職 少 年
			未 就 学	学 生 ・ 生 徒					小 計		
				小 学 生	中 学 生	高 校 生	大 学 生	各 種 生			
総 数		20			11			11	3	6	
		4			4			4			
1	喫 煙	12			5			5	3	4	
		1			1			1			
2	飲 酒	2								2	
3	薬 物 乱 用										
4	粗 暴 行 為										
5	刃 物 等 所 持										
6	金 品 不 正 要 求										
7	金 品 持 ち 出 し										
8	性 的 い た ず ら										
9	暴 走 行 為										
10	家 出										
11	無 断 外 泊										
12	怠 学										
13	不 健 全 性 的 行 為	6			6			6			
		3			3			3			
14	不 良 交 友										
15	不 健 全 娯 楽										
16	そ の 他										

令和6年度

教育要覧

発行 徳島市教育委員会
企画編集 徳島市教育委員会総務課
印刷 徳島県教育印刷株式会社

令和6年6月26日



徳島市教育委員会

